

鴻巣市立赤見台第一小学校

教育課程特例校における特別の教育課程の実施状況報告



- 1 3・4学年 英語活動 児童アンケート調査結果
【平成30年7月・令和元年7月】
- 2 5・6学年 英語 児童アンケート調査結果
【平成30年7月・令和元年7月】
- 3 英語・英語活動担当教職員アンケート調査結果
【平成30年7月・12月】
【令和2年2月（鴻巣市）】
- 4 保護者及び学校関係者評価結果 【令和2年2月】
- 5 研究発表会、公開授業、研修会等の取組状況

令和2年3月

1 3・4学年 英語活動 児童アンケート調査結果
【平成30年7月・令和元年7月】

3.4年児童アンケート

	H30.7月	R1.7月
児童数	50	50

1. あなたは英語が使えるようになりたいですか

	H30.7月	R1.7月
とても思う	31	38
思う	17	10
あまり思わない	0	1
思わない	2	1

1. あなたは英語が使えるようになりたいですか	H30.7月	R1.7月
とても思う	62.0	76.0
思う	34.0	20.0
あまり思わない	0.0	2.0
思わない	4.0	2.0

2. 英語を使ってどんなことがしたいですか

	H30.7月	R1.7月
外国に行ったときに英語を使って旅行や買い物などしたい	30	37
外国の人と英語で話したい	28	35
英語の本を読みたい	22	24
英語を使う仕事をしたい	17	11
英語の歌やDVDがわかるようになりたい	27	28
インターネット、メールや手紙など外国人とやりとりがしたい	6	8

	H30.7月	R1.7月
外国に行ったときに英語を使って旅行や買い物などしたい	60.0%	74.0%
外国の人と英語で話したい	56.0%	70.0%
英語の本を読みたい	44.0%	48.0%
英語を使う仕事をしたい	34.0%	22.0%
英語の歌やDVDがわかるようになりたい	54.0%	56.0%
インターネット、メールや手紙など外国人とやりとりがしたい	12.0%	16.0%

3. あなたは英語の授業が大切だと思いますか。

	H30.7月	R1.7月
とても思う	39	40
思う	9	9
あまり思わない	1	0
思わない	1	1

4. あなたは英語が好きですか

	H30.7月	R1.7月		
とても思う	32	35		
思う	13	14		
あまり思わない	3	1		
思わない	2	1		

	H30.7月	R1.7月		
とても思う	64.0	70.0		
思う	26.0	28.0		
あまり思わない	6.0	2.0		
思わない	4.0	2.0		

5.好きな理由は何ですか

	H30.7月		R1.7月	
好き→	45	49		
	H30.7月	R1.7月	H30.7月	R1.7月
日本語との違いを知ることができるから	64.4%	51.0%	1	29
外国のことを知ることができるから	42.2%	57.1%	2	19
外国人の先生と話せるようになってきているから	44.4%	34.7%	5	20
友達や先生と英語で会話ができるようになってきたから	31.1%	44.9%	6	14
英語の歌を歌ったりゲームができるから	82.2%	57.1%	7	37
授業がおもしろいから	75.6%	44.9%	8	34

6.嫌いな理由は何ですか

	H30.7月		R1.7月	
嫌い→	5	2		
	H30.7月	R1.7月	H30.7月	R1.7月
外国のことを知ることができないから	40.0%	0.0%	1	2
外国人の先生とたくさん話すことができないから	40.0%	0.0%	4	2
友達や先生と英語を使って会話がうまくできないから	60.0%	50.0%	5	3
英語の歌を歌ったりゲームが好きでないから	40.0%	0.0%	6	2
授業がおもしろくないから	20.0%	0.0%	7	1

7. 授業でのあなたの好きな活動は何ですか。

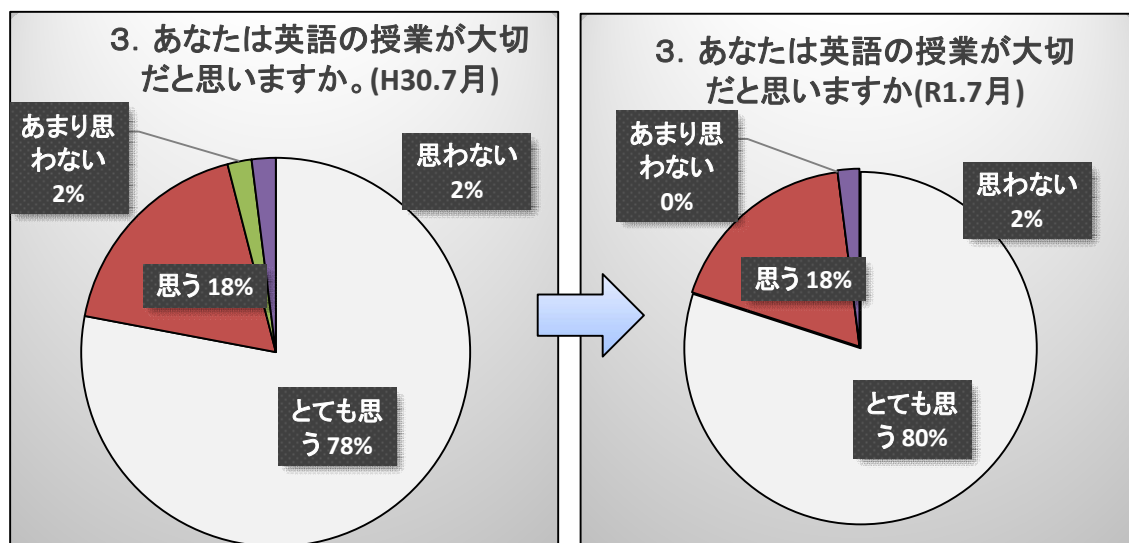
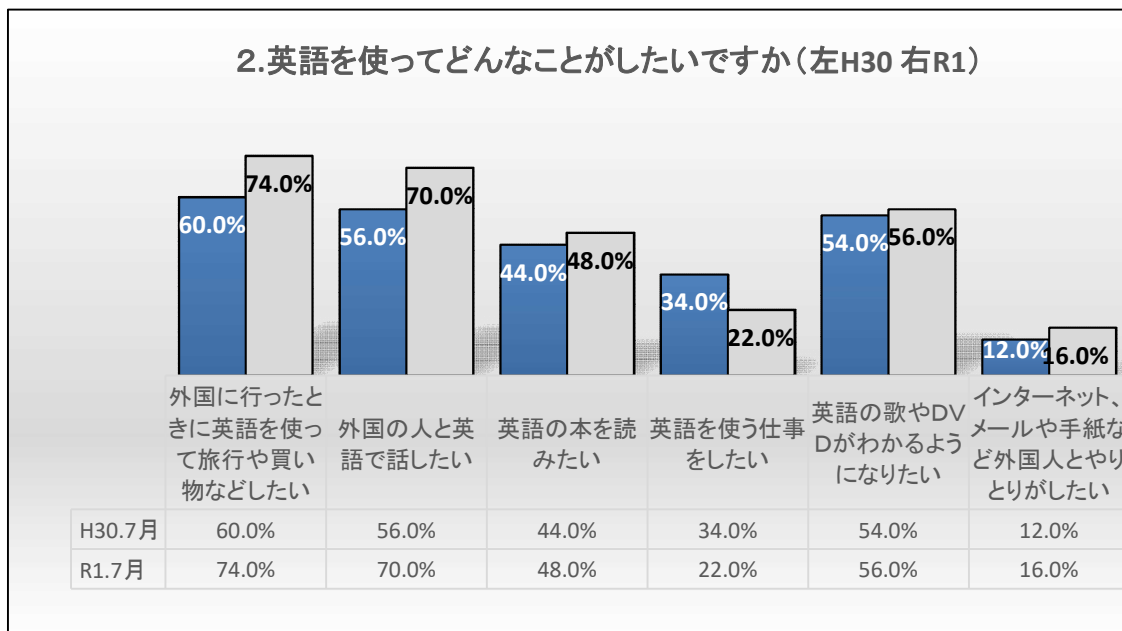
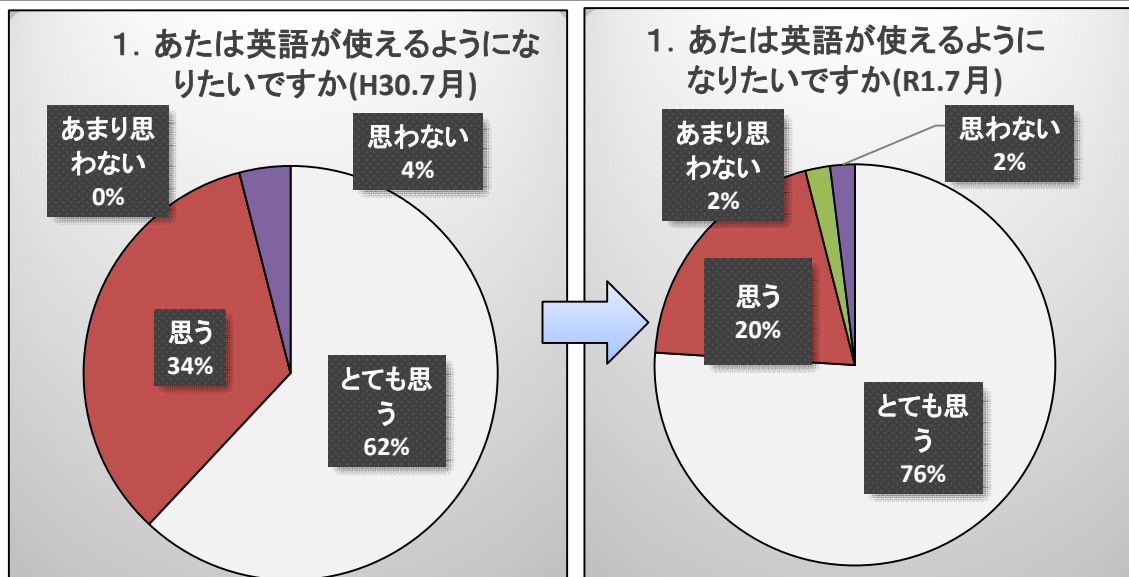
	H30.7月		R1.7月	
絵本をテレビで見て、英語を聞く活動	52.0%	62.0%	1	26
英語を発音する活動	34.0%	68.0%	2	17
友達や先生方と会話をする活動	38.0%	66.0%	4	19
キーワードゲームやビンゴなどのゲーム活動	66.0%	50.0%	5	33
歌を歌うこと	60.0%	74.0%	6	30
先生方の会話を聞くこと	38.0%	34.0%	7	19
曜日などの質問	20.0%	60.0%	8	10
友達や先生方とのあいさつ	24.0%	54.0%	9	12
授業のはじめとおわりのあいさつ	40.0%	36.0%	10	20

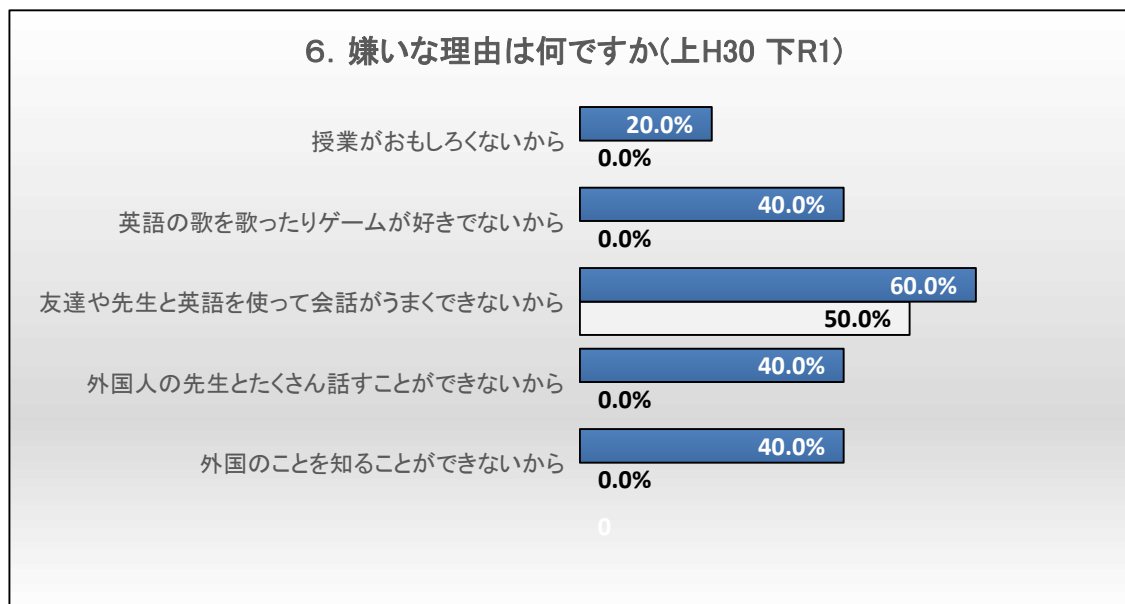
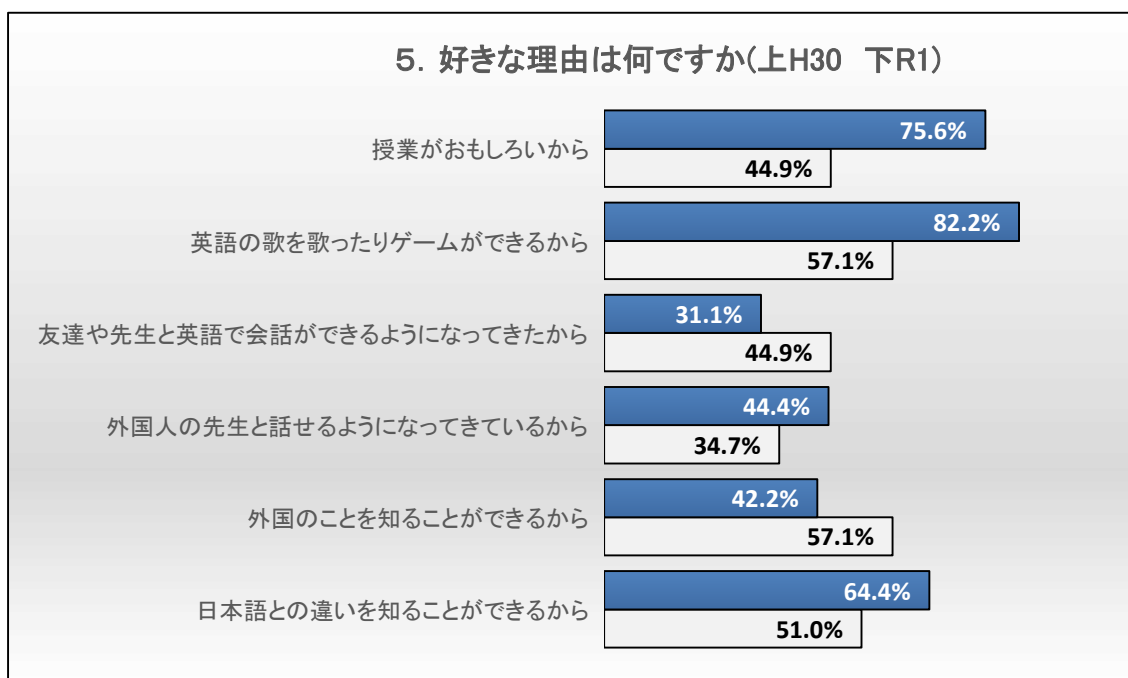
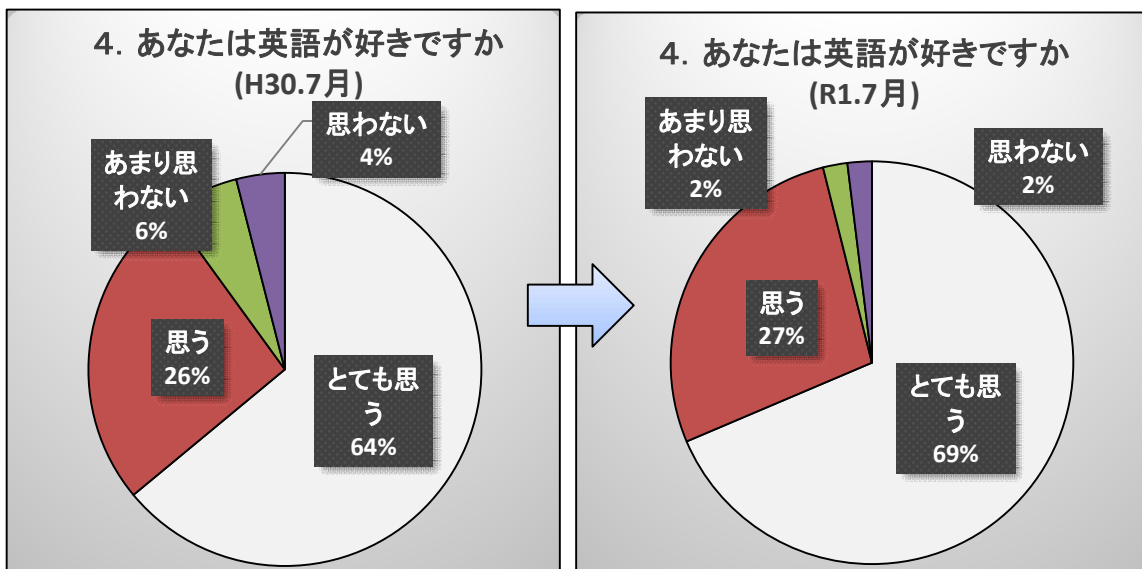
8. あなたの英語の授業をどのくらいわかっていますか。

	H30.7月	R1.7月	H30.7月	R1.7月
とても思う	32.0%	44.0%	16	22
思う	60.0%	44.0%	30	22
あまり思わない	4.0%	10.0%	2	5
思わない	4.0%	2.0%	2	1

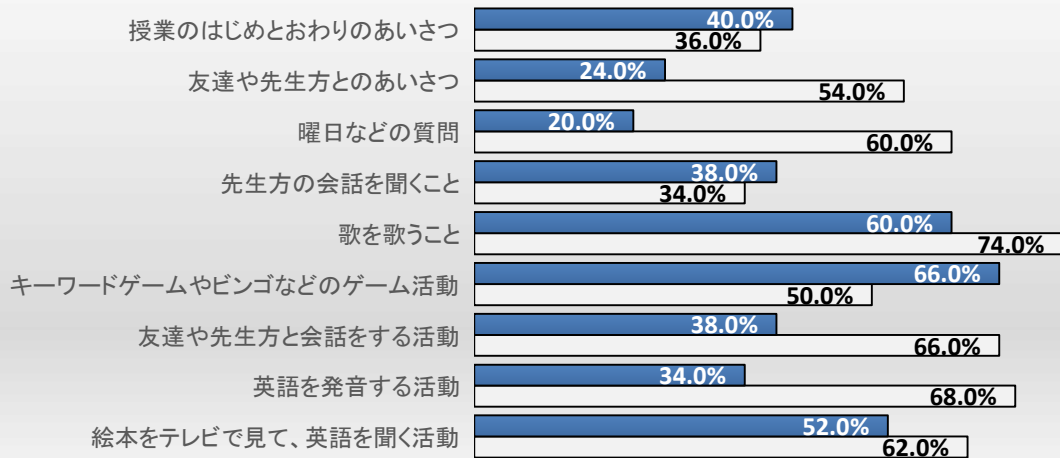
9. もし、外国人が話しかけてきたらどうしますか。

	H30.7月	R1.7月		H30.7月	R1.7月
あやまって、その場をはなれる	4.0%	4.0%	1	2	2
だまってしまう	4.0%	2.0%	2	2	1
日本語で答える	6.0%	6.0%	3	3	3
ジェスチャー(みぶり・手ぶり)まじりの英語で答える	28.0%	20.0%	4	14	10
英語で答えようと努力する	44.0%	76.0%	5	22	38

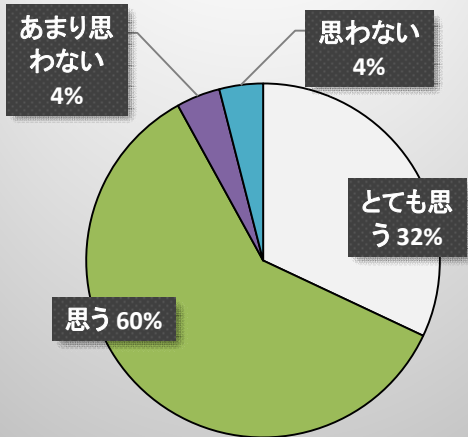




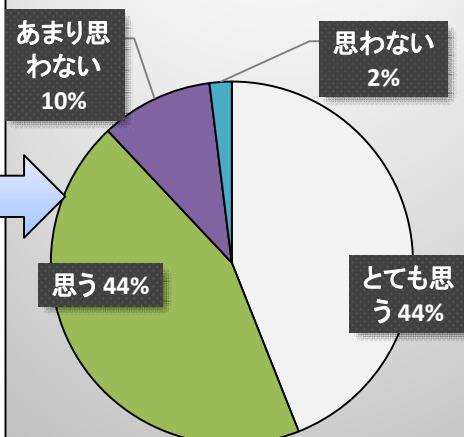
7. 授業でのあなたの好きな活動は何ですか(上H30 下R1)



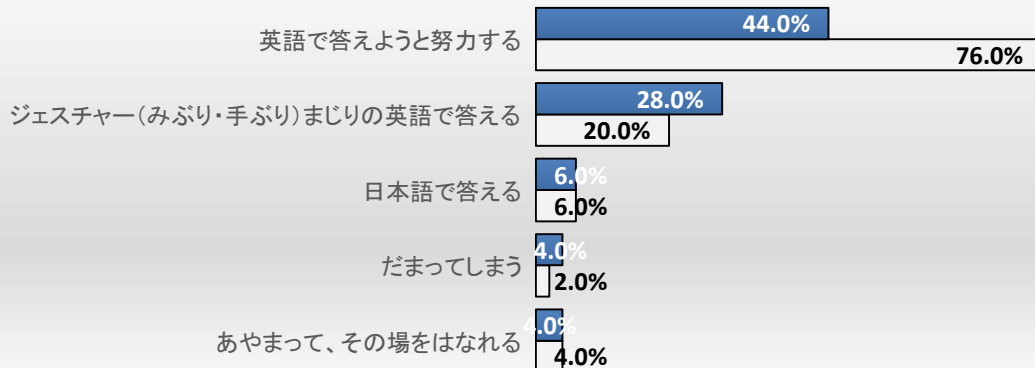
8. あなたは英語の授業がどのくらいわかっていますか(H30.7月)



8. あなたは英語の授業がどのくらいわかっていますか(R1.7月)



9. 外国人が話しかけてきたらどうしますか(上H30 下R1)



2 5・6学年 英語 児童アンケート調査結果

【平成30年7月・令和元年7月】

5. 6年児童アンケート

	H30.7月	R1.7月
児童数	58	54

1. あなたは英語が使えるようになりたいですか

	H30.7月	R1.7月
とても思う	43	36
思う	10	14
あまり思わない	5	4
思わない	0	0

1. あなたは英語が使えるようになりたいですか	H30.7月	R1.7月
とても思う	74.1	66.7
思う	17.2	25.9
あまり思わない	8.6	7.4
思わない	0.0	0.0

2. 英語を使ってどんなことがしたいですか

	H30.7月	R1.7月
外国に行ったときに英語を使って旅行や買い物などしたい	38	38
外国の人と英語で話したい	35	28
英語の本を読みたい	9	15
英語を使う仕事をしたい	12	14
英語の歌やDVDがわかるようになりたい	23	13
インターネット、メールや手紙など外国人とやりとりがしたい	8	3

	H30.7月	R1.7月
外国に行ったときに英語を使って旅行や買い物などしたい	65.5%	70.4%
外国の人と英語で話したい	60.3%	51.9%
英語の本を読みたい	15.5%	27.8%
英語を使う仕事をしたい	20.7%	25.9%
英語の歌やDVDがわかるようになりたい	39.7%	24.1%
インターネット、メールや手紙など外国人とやりとりがしたい	13.8%	5.6%

3. あなたは英語の授業が大切だと思いますか。

	H30.7月	R1.7月
とても思う	44	22
思う	10	31
あまり思わない	3	1
思わない	0	0

4. あなたは英語が好きですか

	H30.7月	R1.7月		
とても思う	29	15		
思う	21	24		
あまり思わない	7	11		
思わない	1	4		

	H30.7月	R1.7月		
とても思う	50	28		
思う	36	44		
あまり思わない	12	20		
思わない	2	7		

5. 好きな理由は何ですか

	H30.7月		R1.7月	
好き→	50	39		
	H30.7月	R1.7月	H30.7月	R1.7月
日本語との違いを知ることができるから	46.0%	48.7%	1	23
外国のことを知ることができるから	40.0%	38.5%	2	20
英語を書くことができるから	36.0%	53.8%	3	18
英語を読むことができるから	48.0%	53.8%	4	24
外国人の先生と話せるようになってきているから	30.0%	25.6%	5	15
友達や先生と英語で会話ができるようになってきたから	40.0%	41.0%	6	20
英語の歌を歌ったりゲームができるから	66.0%	53.8%	7	33
授業がおもしろいから	66.0%	38.5%	8	33

6. 嫌いな理由は何ですか

	H30.7月		R1.7月	
嫌い→	8	15		
	H30.7月	R1.7月	H30.7月	R1.7月
外国のことを知ることができないから	12.5%	6.7%	1	1
英語を書けないから	75.0%	26.7%	2	6
英語を読めないから	62.5%	53.3%	3	5
外国人の先生とたくさん話すことができないから	25.0%	26.7%	4	2
友達や先生と英語を使って会話がうまくできないから	75.0%	40.0%	5	6
英語の歌を歌ったりゲームが好きでないから	12.5%	13.3%	6	1
授業がおもしろくないから	0.0%	33.3%	7	0

7. 授業でのあなたの好きな活動は何ですか。

	H30.7月		R1.7月	
	H30.7月	R1.7月	H30.7月	R1.7月
絵本をテレビで見て、英語を聞く活動	27.6%	37.0%	1	16
英語を発音する活動	32.8%	40.7%	2	19
英語を書く活動	34.5%	42.6%	3	20
友達や先生方と会話をする活動	36.2%	27.8%	4	21
キーワードゲームやビンゴなどのゲーム活動	72.4%	42.6%	5	42
歌を歌うこと	46.6%	59.3%	6	27
先生方の会話を聞くこと	22.4%	20.4%	7	13
曜日などの質問	22.4%	33.3%	8	13
友達や先生方とのあいさつ	17.2%	31.5%	9	10
授業のはじめとおわりのあいさつ	29.3%	18.5%	10	17

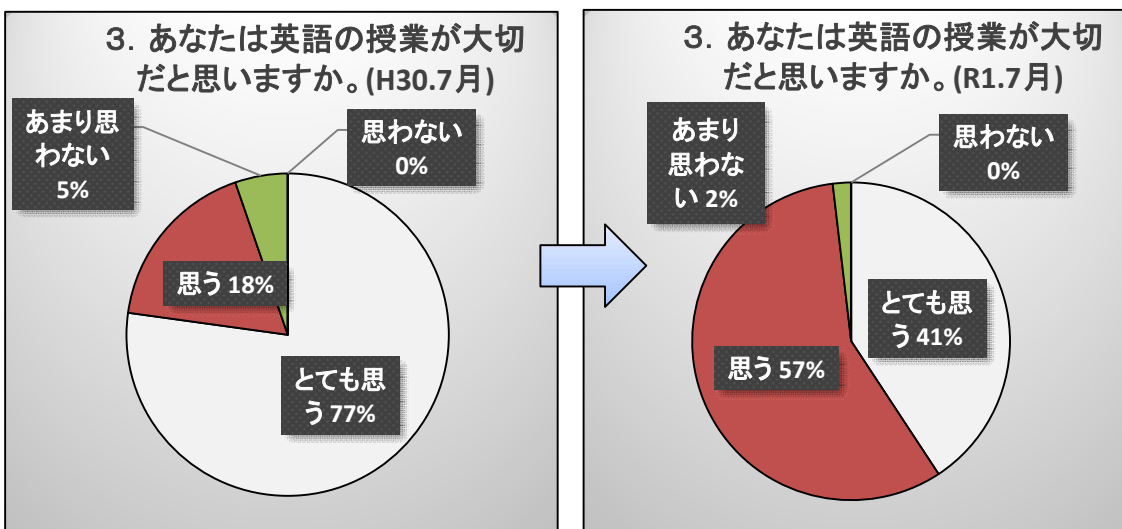
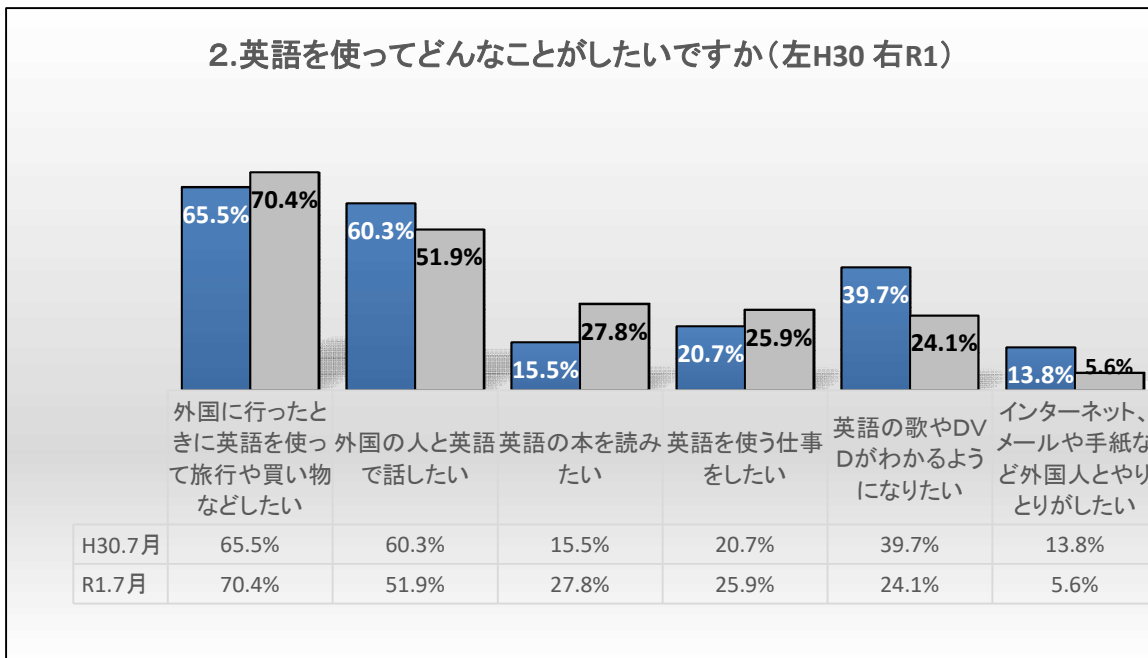
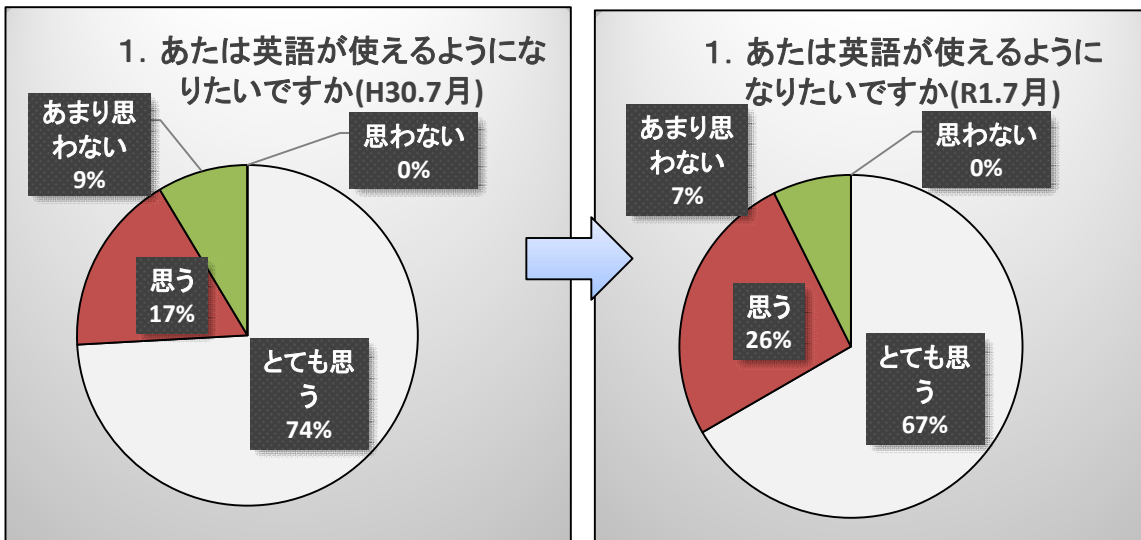
8. あなたの英語の授業をどのくらいわかっていますか。

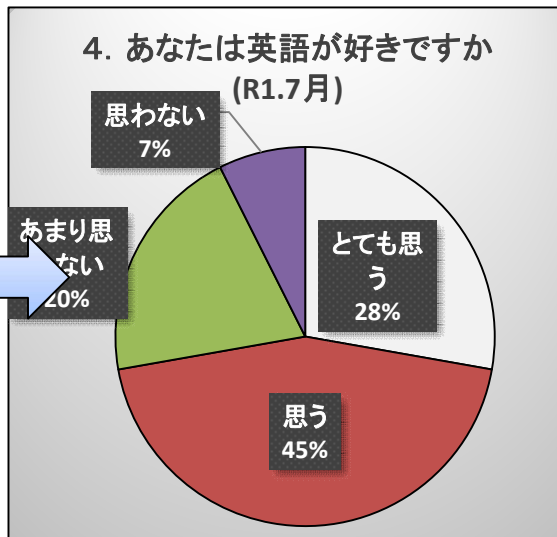
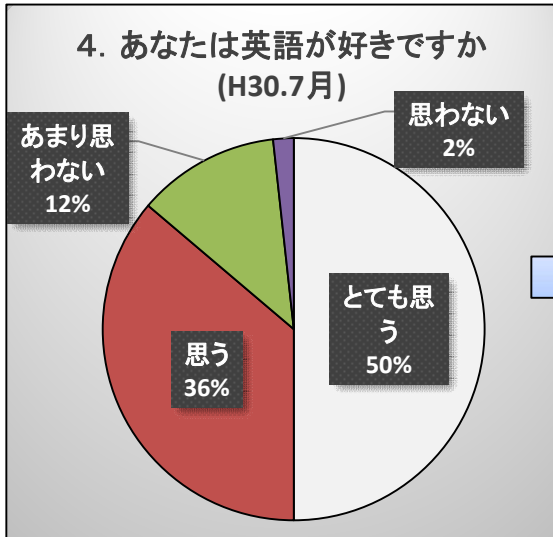
	H30.7月	R1.7月	H30.7月	R1.7月
とても思う	20.7%	22.2%	12	12
思う	67.2%	68.5%	39	37
あまり思わない	12.1%	9.3%	7	5
思わない	0.0%	0.0%	0	0

9. もし、外国人が話しかけてきたらどうしますか。

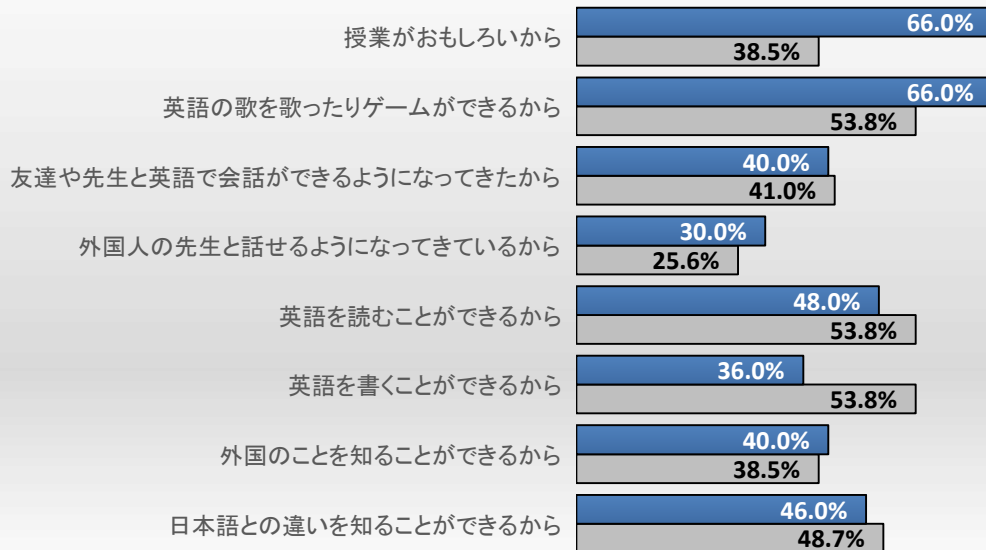
	H30.7月	R1.7月		H30.7月	R1.7月
あやまって、その場をはなれる	8.6%	3.7%	1	5	2
だまってしまう	1.7%	1.9%	2	1	1
日本語で答える	6.9%	9.3%	3	4	5
ジェスチャー(みぶり・手ぶり)まじりの英語で答える	43.1%	42.6%	4	25	23
英語で答えようと努力する	53.4%	35.2%	5	31	19

鴻巣市児童「英語に関するアンケート」(赤見台第一小学校5、6学年の抽出1学級 全58名)調査日H30.7月
 (赤見台第一小学校5、6学年の抽出1学級 全54名)調査日R1.7月

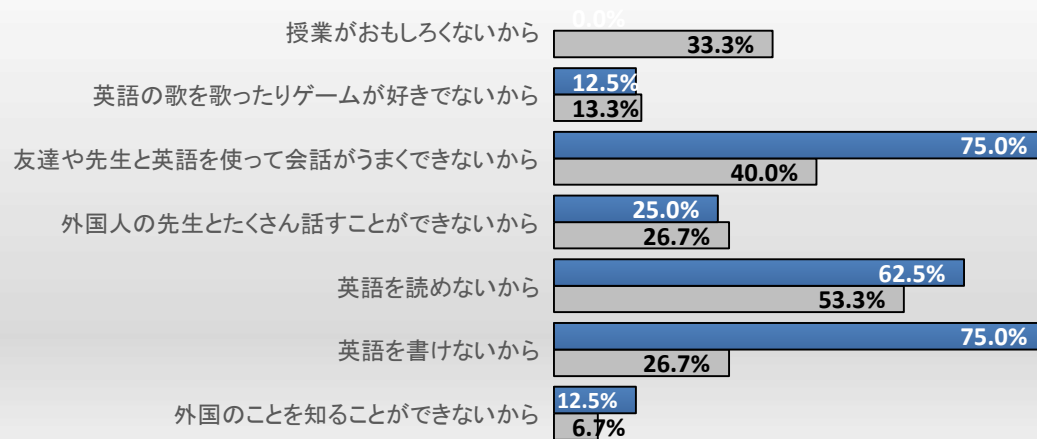




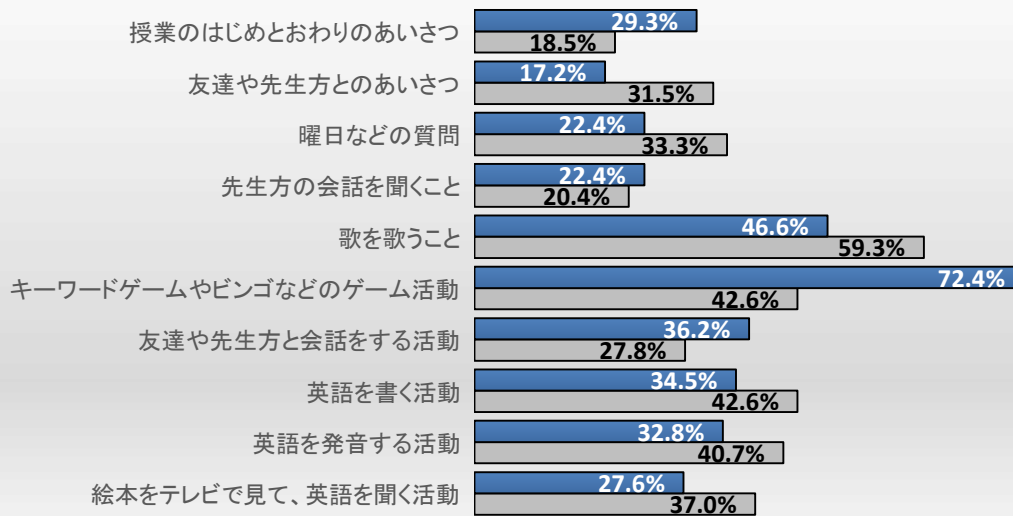
5. 好きな理由は何ですか (上H30 下R1)



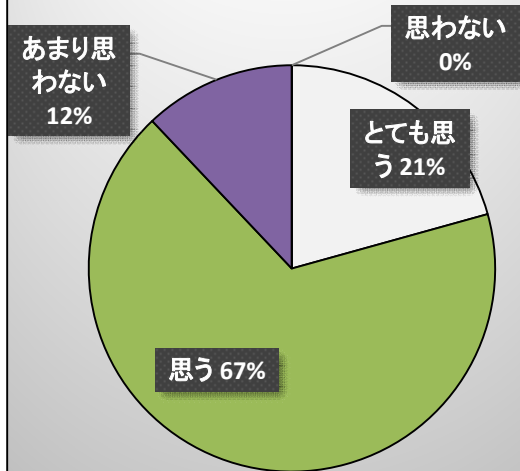
6. 嫌いな理由は何ですか(上H30 下R1)



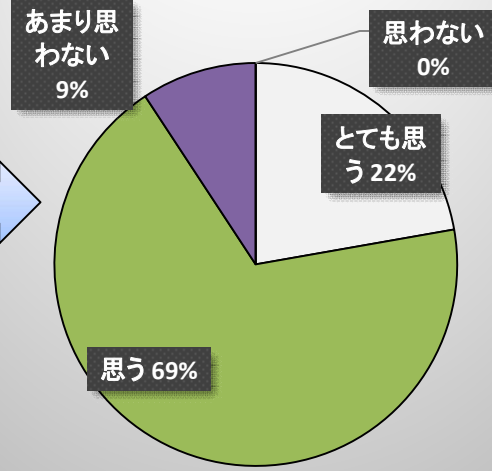
7. 授業でのあなたの好きな活動は何ですか(上H30 下R1)



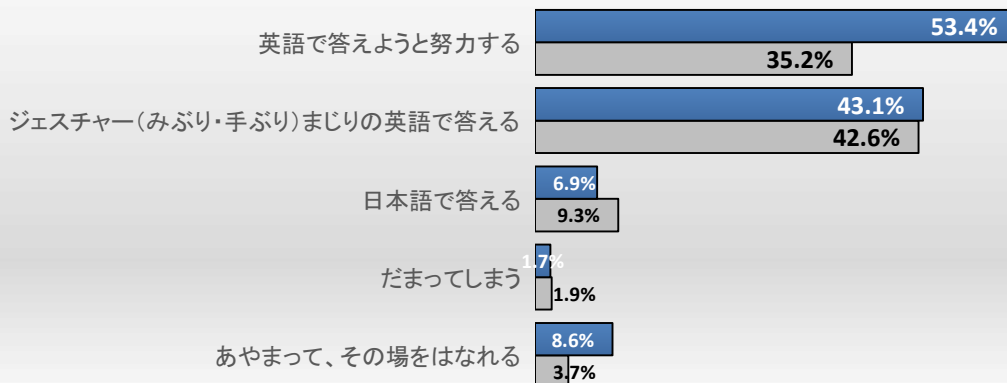
8. あなたは英語がどのくらいわかっていますか(H30.7月)



8. あなたは英語がどのくらいわかっていますか(R1.7月)



9. 外国人が話しかけてきたらどうしますか(上H30 下R1)



3 英語・英語活動担当教職員アンケート調査結果

【平成30年7月・12月】

【令和2年2月（鴻巣市）】

教職員数		17	19
------	--	----	----

1 年代

	7月	12月	7月(人数)	12月(人数)
20代	24%	16%	4	3
30代	24%	26%	4	5
40代	24%	21%	4	4
50代以上	29%	37%	5	7

2 担当等

担当	7月	12月	7月(人数)	12月(人数)
低学年	24%	21%	4	4
中学年	24%	21%	4	4
高学年	24%	21%	4	4
その他	29%	32%	5	6

3 英語・英語活動に対して積極的に取り組んでいますか。

	7月	12月	7月(人数)	12月(人数)
とても思う	18%	21%	3	4
思う	71%	42%	12	8
あまり思わない	12%	26%	2	5
思わない	0%	5%	0	1

4.授業に自信がありますか

	7月(人数)	12月(人数)
とても思う	1	1
思う	2	3
あまり思わない	14	5
思わない	0	3

	7月	12月
とても思う	6%	5%
思う	12%	16%
あまり思わない	82%	26%
思わない	0%	16%

5.授業を工夫していますか

	7月	12月
とても思う	12%	0%
思う	35%	26%
あまり思わない	35%	47%
思わない	18%	21%

	7月(人数)	12月(人数)
とても思う	2	0
思う	6	5
あまり思わない	6	9
思わない	3	4

6.クラスルームイングリッシュを積極的に使っていますか。

	7月	12月
とても思う	18%	21%
思う	24%	21%
あまり思わない	41%	37%
思わない	18%	16%

	7月(人数)	12月(人数)
とても思う	3	4
思う	4	4
あまり思わない	7	7
思わない	3	3

7.学校(学年)の英語・英語活動は目標はありますか。

	7月	12月
とても思う	6%	11%
思う	59%	37%
あまり思わない	29%	32%
思わない	6%	16%

	7月(人数)	12月(人数)
とても思う	1	2
思う	10	7
あまり思わない	5	6
思わない	1	3

8. ICT機器やICT教材を有効に活用できますか。

	7月	12月
とても思う	29%	26%
思う	41%	32%
あまり思わない	29%	26%
思わない	0%	5%

	7月(人数)	12月(人数)
とても思う	5	5
思う	7	6
あまり思わない	5	5
思わない	0	1

9. あなたが行っている授業に児童は満足していると思いますか。

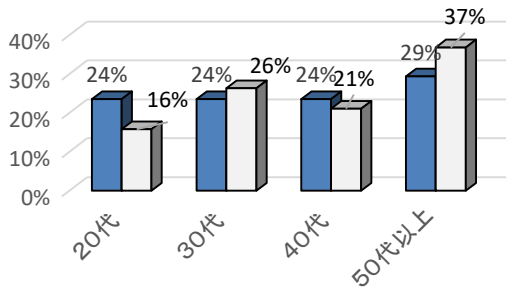
	7月	12月
とても思う	6%	5%
思う	65%	63%
あまり思わない	24%	26%
思わない	6%	5%

	7月(人数)	12月(人数)
とても思う	1	1
思う	11	12
あまり思わない	4	5
思わない	1	1

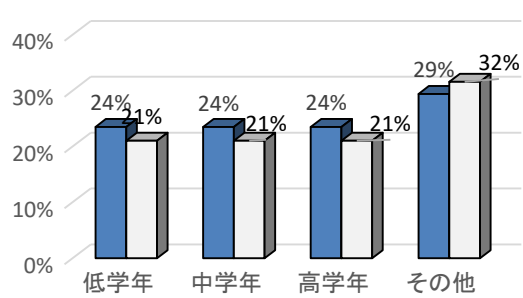
10. 英語・英語活動で不安なことは何ですか

	7月	12月	7月(人数)	12月(人数)
児童の人数が多い学級の指導方法がよくわからない	12%	11%	2	2
英語に対する苦手意識や英語に関する学力が低い児童の指導方法がわからない	41%	42%	7	8
英語活動と英語の授業内容と授業方法の相違がわからない	29%	21%	5	4
はじめある授業を行うにはどのようにして行けばよいかわからない	12%	11%	2	2
中学校との接続を考えると小学校でどこまでを目標に学習を進めていけばよいかわからない	41%	26%	7	5
英語教育に関する教員の研修が少ない	18%	11%	3	2
教材開発や授業準備のための時間が取れない	47%	47%	8	9
授業の中でどのような観点で、どのように評価を行ったらよいかわからない	41%	26%	7	5
読み聞かせ(ストーリーテリング)を聞き取ったり、それに対する質問をしたりすることができない	29%	37%	5	7
どのようなアクティビティ(活動)を行ったらよいか考えつかない	18%	11%	3	2
オーバーなアクションやジェスチャーに違和感がある	6%	5%	1	1
児童の前で自分の英語を話すのが恥ずかしい	6%	21%	1	4
1時間の授業の流れがわからない	18%	11%	3	2
どんな歌やゲームをしたらよいかわからない	18%	32%	3	6
ALTや担任(または担当)と事前に打ち合わせをする時間がない	59%	58%	10	11
ALTとコミュニケーションができない	18%	42%	3	8
ALTを活用できない	12%	32%	2	6
英語の発音に自信がない	65%	58%	11	11

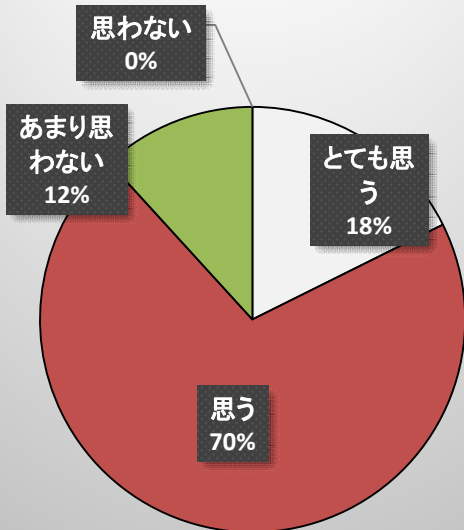
1 年代



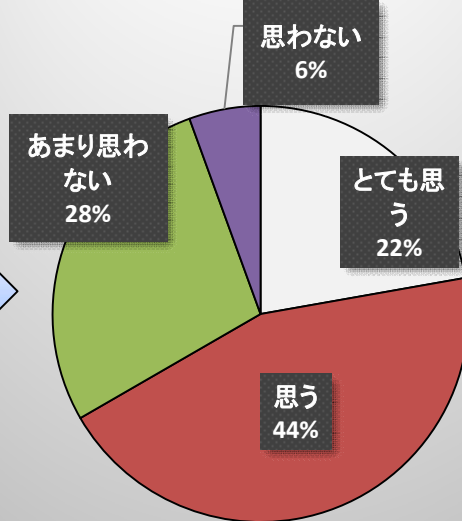
2 担当等



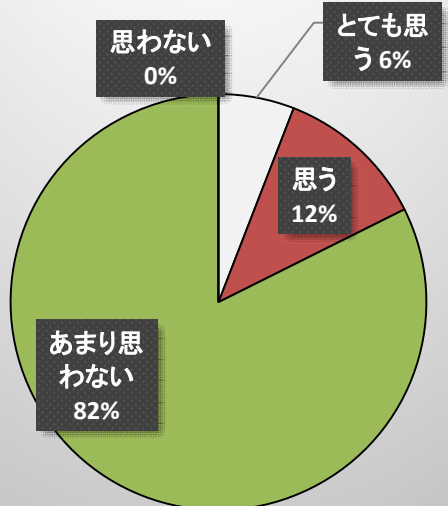
3 英語・英語活動に対して積極的に取り組んでいますか(H30.7月)



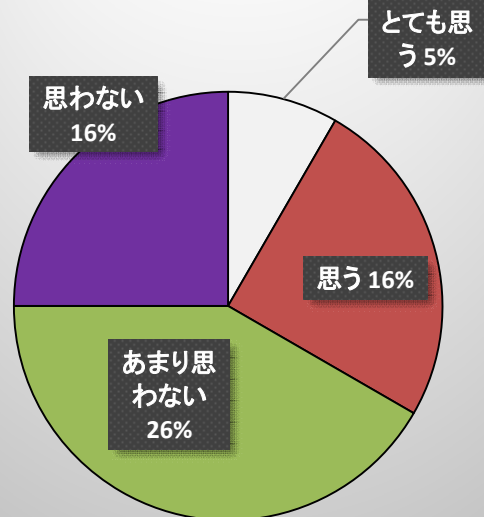
3 英語・英語活動に対して積極的に取り組んでいますか(H30.12月)

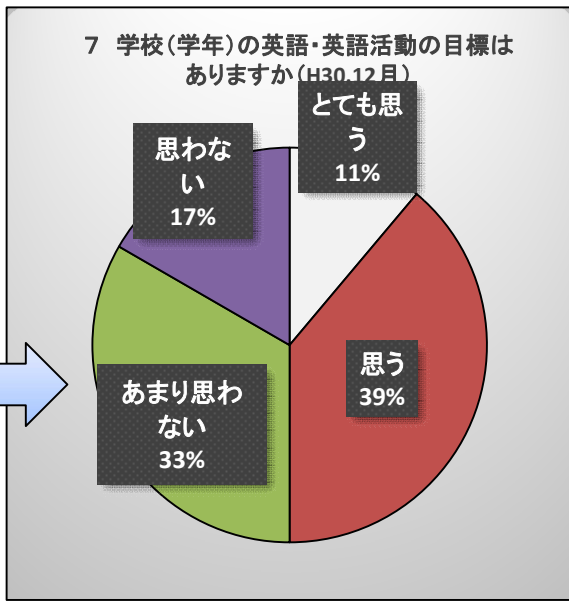
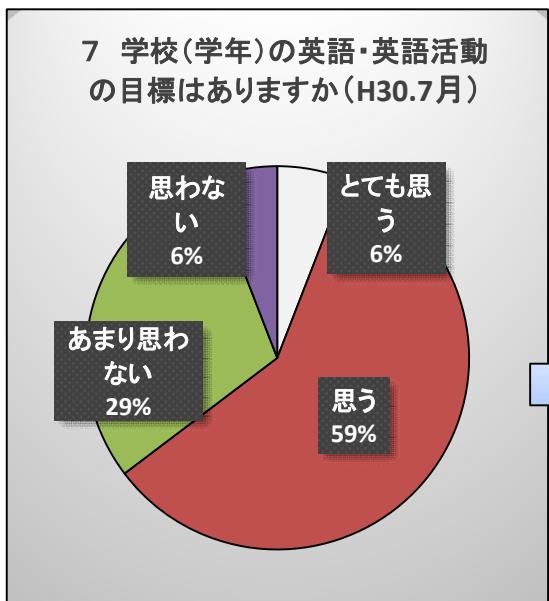
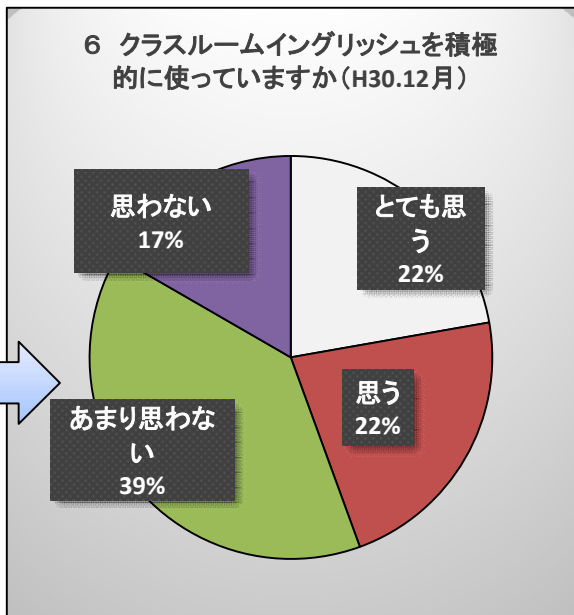
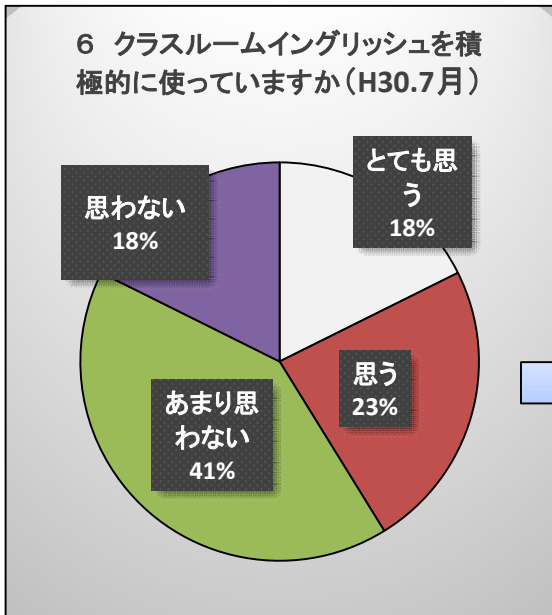
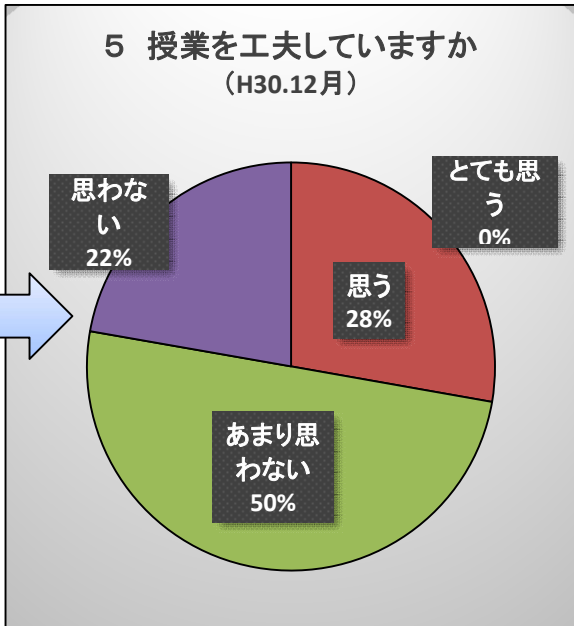
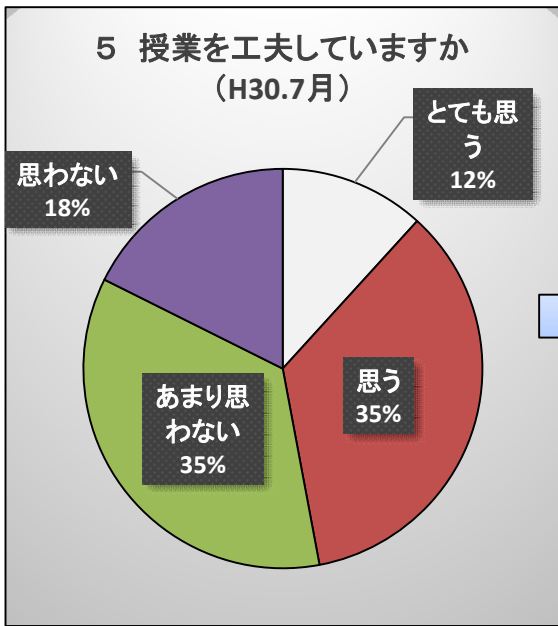


4 英語・英語活動の授業に自信がありますか(H30.7月)

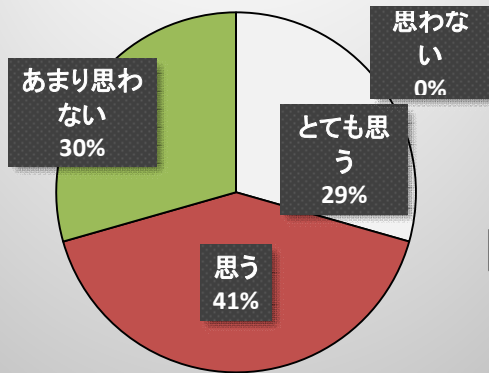


4 英語・英語活動の授業に自信がありますか(H30.12月)

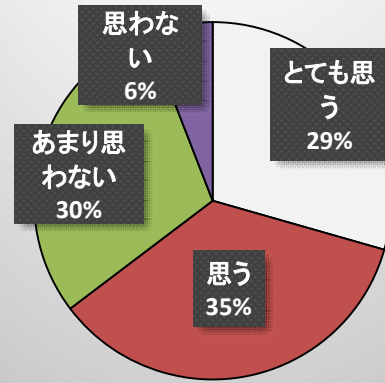




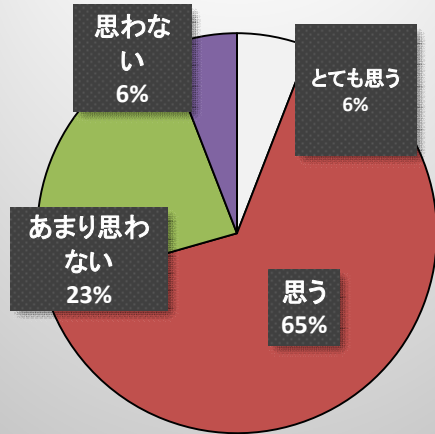
8 ICT機器やICT教材を有効に活用できますか(H30.7月)



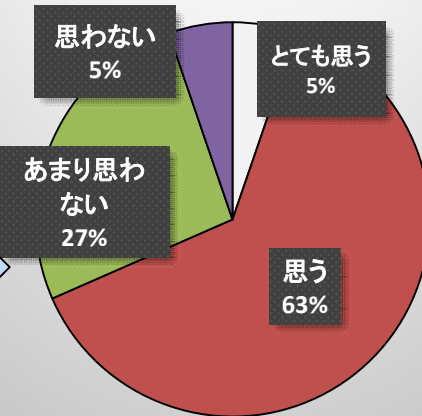
8 ICT機器やICT教材を有効に活用できますか(H30.12月)



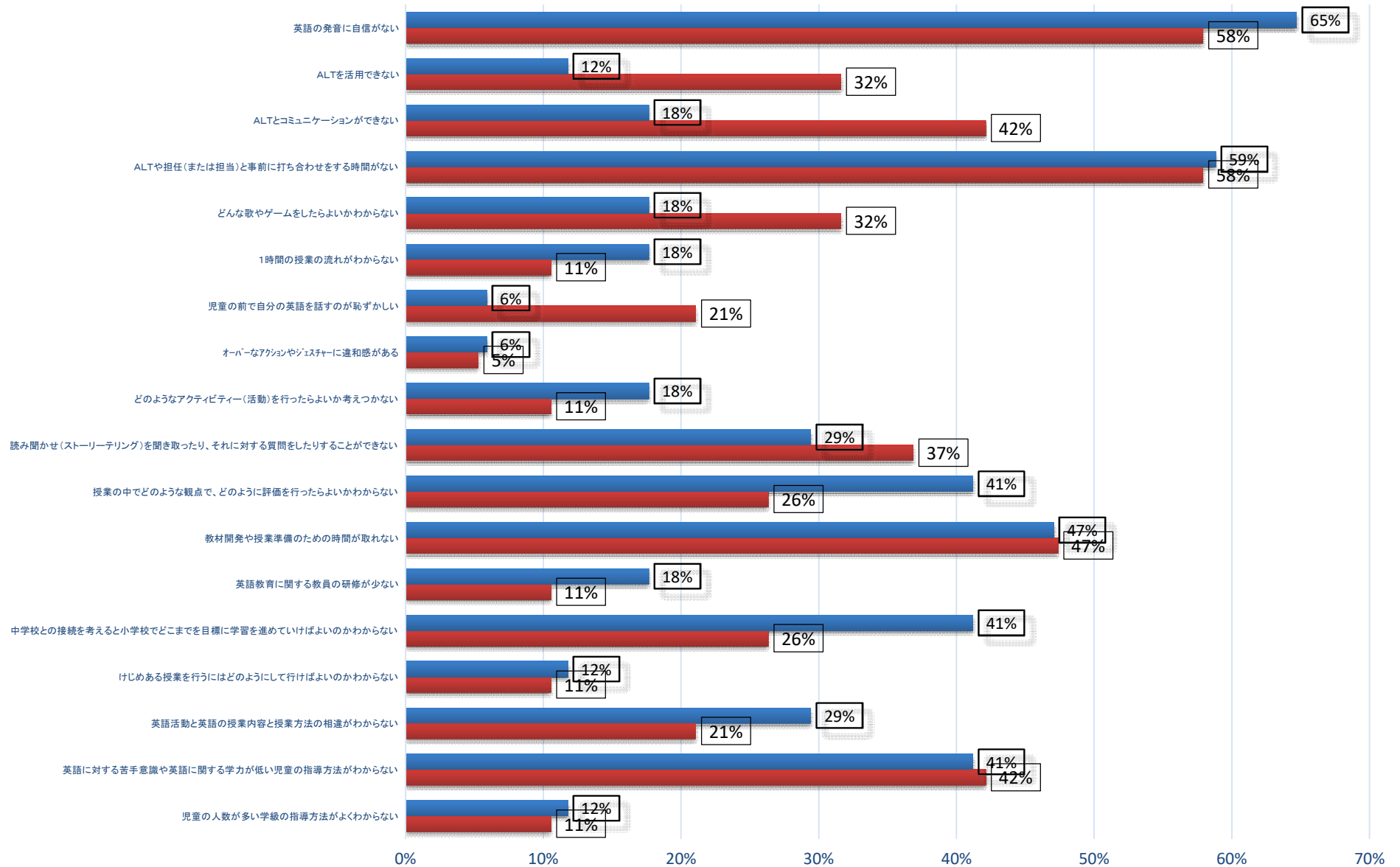
9 あなたが行っている授業に児童は満足していると思いますか(H30.7月)



9 あなたが行っている授業に児童は満足していると思いますか(H30.12月)



10.英語・英語活動の授業で不安なことや困っていることは何ですか



1 年代

	年代	
20代	30%	43
30代	35%	51
40代	14%	21
50代以上	20%	29

2 担当等

担当		
低学年	26%	38
中学年	30%	44
高学年	32%	46
その他	14%	21

3 英語・英語活動に対して積極的に取り組んでいますか。

	%	人数	
とても思う	30%	43	1
思う	61%	88	2
あまり思わない	9%	13	3
思わない	1%	1	4

4.授業に自信がありますか

とても思う	11			
思う	52			
あまり思わない	72			
思わない	9			

とても思う	8%			
思う	36%			
あまり思わない	50%			
思わない	6%			

5.授業を工夫していますか

5.授業を工夫していますか

とても思う	14%			
思う	58%			
あまり思わない	26%			
思わない	2%			

とても思う	21			
思う	84			
あまり思わない	37			
思わない	3			

6.クラスルームイングリッシュを積極的に使っていますか。

とても思う	22%			
思う	42%			
あまり思わない	31%			
思わない	3%			

とても思う	32			
思う	61			
あまり思わない	45			
思わない	5			

7.学校(学年)の英語・英語活動は目標はありますか。

とても思う	28%			
思う	40%			
あまり思わない	19%			
思わない	3%			

とても思う	41			
思う	58			
あまり思わない	28			
思わない	4			

8.ICT機器やICT教材を有効に活用できますか。

とても思う	39%			
思う	50%			
あまり思わない	11%			
思わない	0%			

とても思う	56			
思う	72			
あまり思わない	16			
思わない	0			

9.あなたがやっている授業に児童は満足していると思いますか。

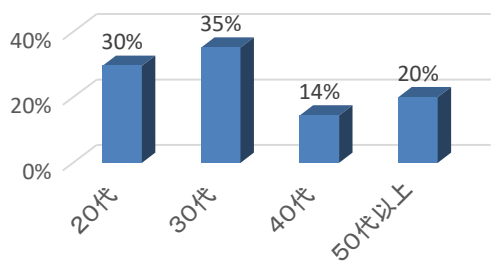
とても思う	10%			
思う	61%			
あまり思わない	24%			
思わない	2%			

とても思う	15			
思う	88			
あまり思わない	35			
思わない	3			

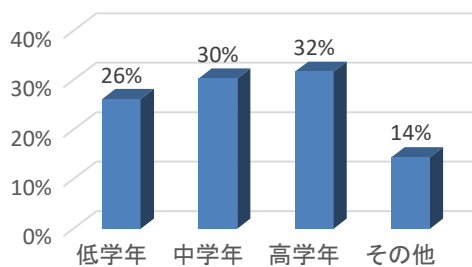
10.英語・英語活動で不安なことは何ですか

児童の人数が多い学級の指導方法がよくわからない	12%	18		
英語に対する苦手意識や英語に関する学力が低い児童の指導方法がわからない	30%	44		
英語活動と英語の授業内容と授業方法の相違がわからない	19%	28		
はじめある授業を行うにはどのようにして行けばよいかわからない	13%	19		
中学校との接続を考えると小学校でどこまでを目標に学習を進めていけばよいかわからない	28%	41		
英語教育に関する教員の研修が少ない	24%	35		
教材開発や授業準備のための時間が取れない	45%	65		
授業の中でどのような観点で、どのように評価を行ったらよいかわからない	34%	49		
読み聞かせ(ストーリーテリング)を聞き取ったり、それに対する質問をしたりすることができない	20%	29		
どのようなアクティビティー(活動)を行ったらよいか考えつかない	23%	34		
オーバーなアクションやジェスチャーに違和感がある	10%	14		
児童の前で自分の英語を話すのが恥ずかしい	9%	13		
1時間の授業の流れがわからない	3%	4		
どんな歌やゲームをしたらよいかわからない	23%	34		
ALTや担任(または担当)と事前に打ち合わせをする時間がない	50%	72		
ALTとコミュニケーションができない	12%	18		
ALTを活用できない	13%	19		
英語の発音に自信がない	57%	83		

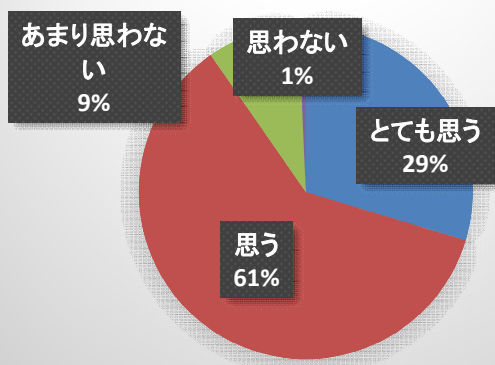
1 年代



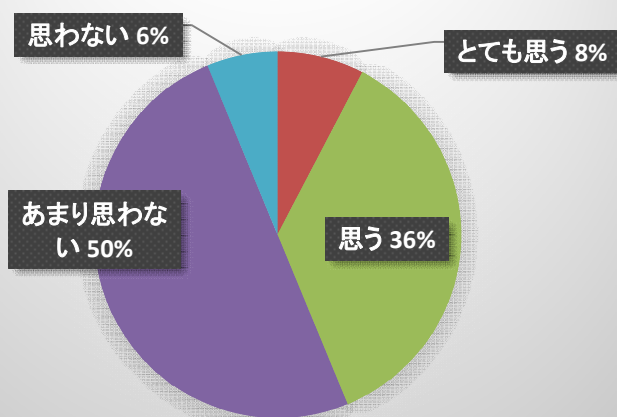
2 担当等



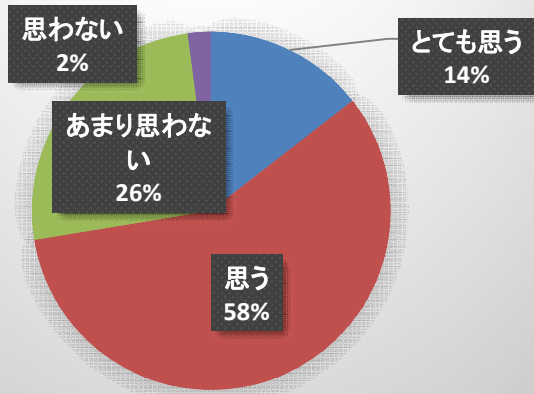
3 英語・英語活動に対して積極的に取り組んでいますか



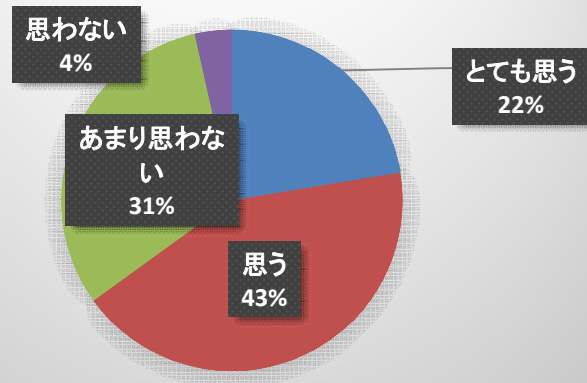
4 英語・英語活動の授業に自信がありますか



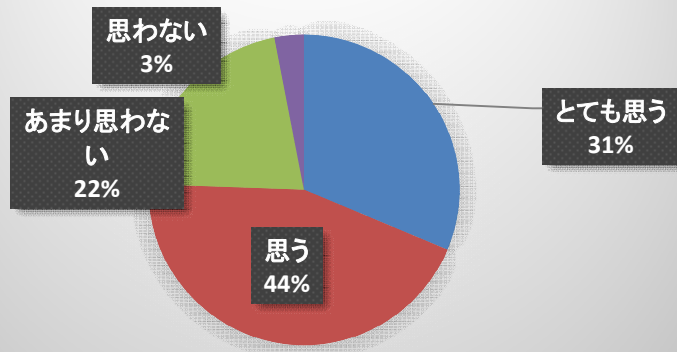
5 授業を工夫していますか



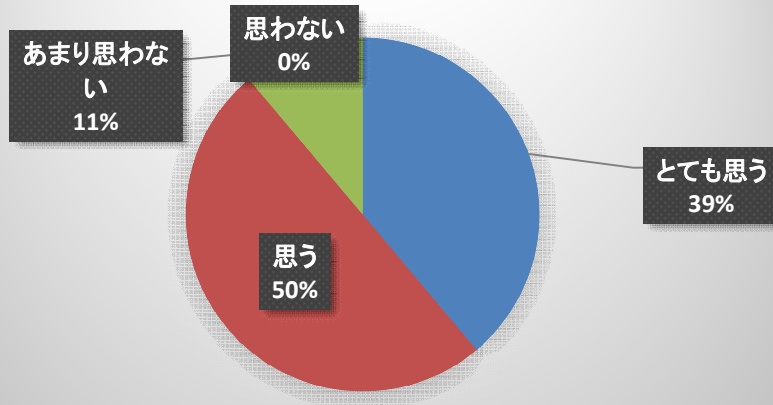
6 クラスルームイングリッシュを積極的に使っていますか



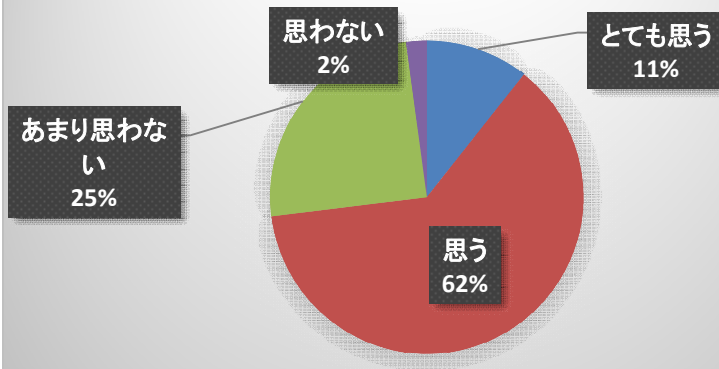
7 学校(学年)の英語・英語活動の目標はありますか



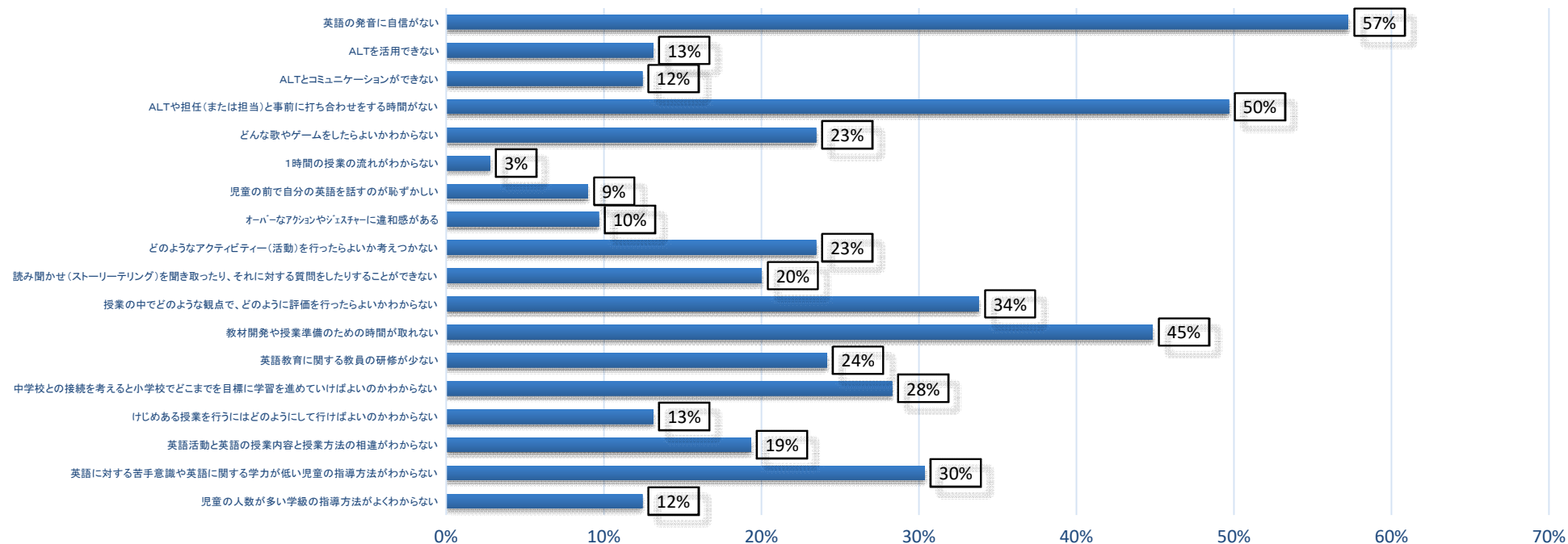
8 ICT機器やICT教材を有効に活用できますか



9 あなたが行っている授業に児童は満足していると思いますか



10.英語・英語活動の授業で不安なことや困っていることは何ですか



4 保護者及び学校関係者評価結果

【令和2年2月】

保護者評価

回答数	89
-----	----

1. 本校は積極的に外国語教育を行っていますか。

とても思う	15		
思う	50		
あまり思わない	23		
思わない	1		

とても思う	16.9		
思う	56.2		
あまり思わない	25.8		
思わない	1.1		

2. お子様はご家庭で、英語・英語活動の授業について、話題にすることはありますか。

とても思う	7	7.86516854	
思う	41	46.0674157	
あまり思わない	32	35.9550562	
思わない	9	10.1123596	

とても思う	7.9
思う	46.1
あまり思わない	36.0
思わない	10.1

3. 3・4年生の英語活動(週1時間)、5・6年生の英語(週2時間)の実施は、本校の目指す児童の育成に役立っていると思いますか。

とても思う	16		
思う	48		
あまり思わない	20		
思わない	5		

とても思う	18.0		
思う	53.9		
あまり思わない	22.5		
思わない	5.6		

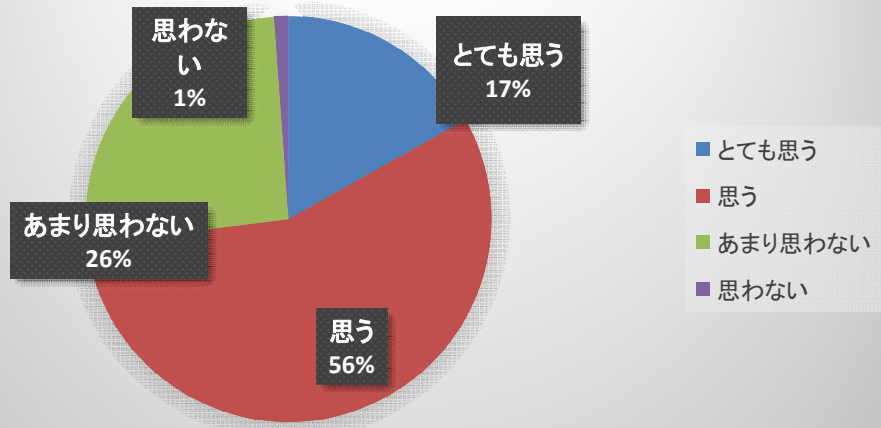
4. 3・4年生の英語活動(週1時間)、5・6年生の英語(週2時間)の実施は、お子様の様子から他の教科等とのバランスのとれた授業時数となっていると思

とても思う	15.7%	14		
思う	57.3%	51		
あまり思わない	23.6%	21		
思わない	3.4%	3		

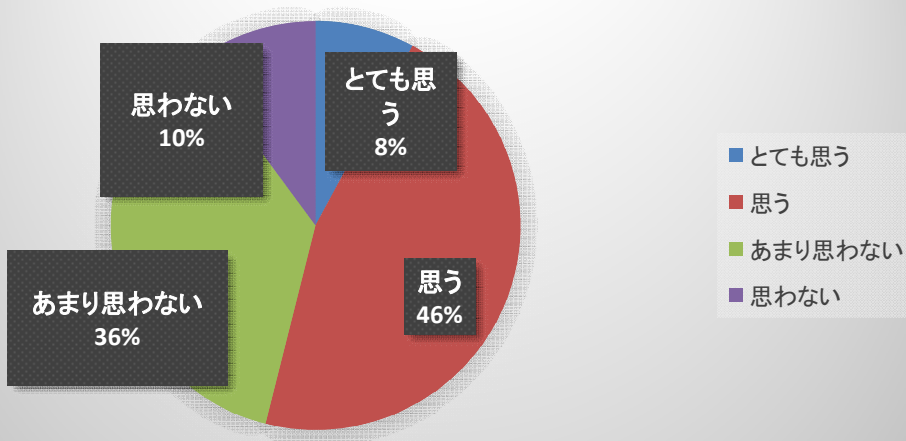
5. 本校の英語・英語活動は、本校や地域の実態にあったものとなるように努めてまいりましたが、お子様の様子から、その成果が感じられますか。

とても思う	6.7%	6		
思う	44.9%	40		
あまり思わない	41.6%	37		
思わない	6.7%	6		

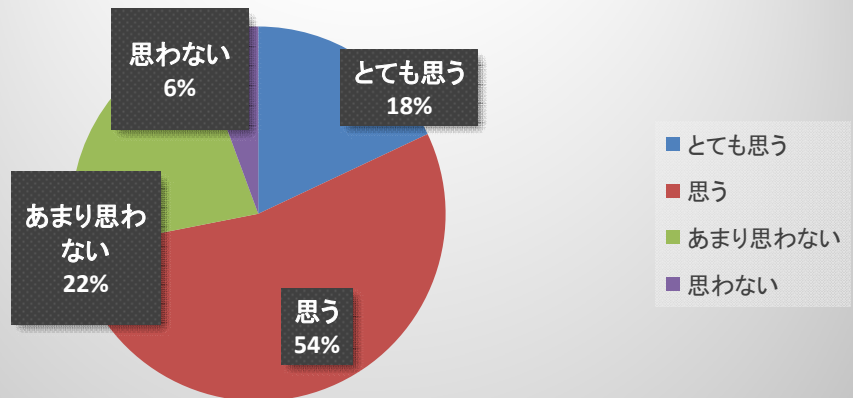
1. 本校は積極的に外国語教育を行っていますか。



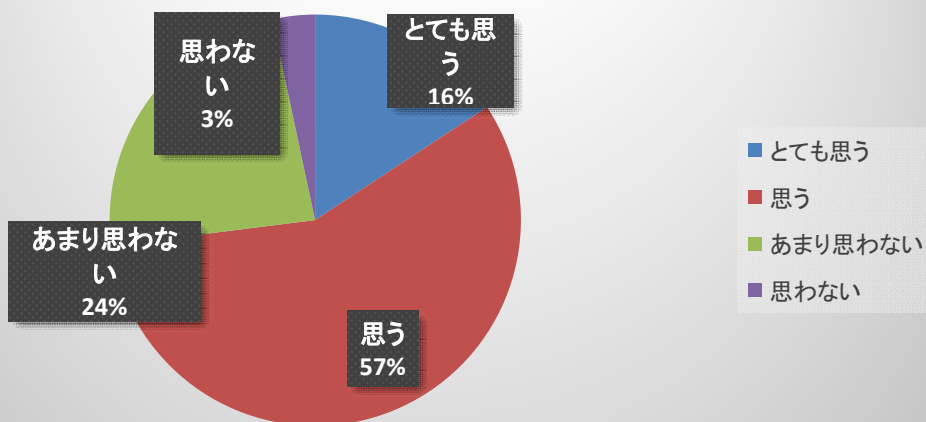
2. お子様はご家庭で、英語・英語活動の授業について、話題にすることはありますか。



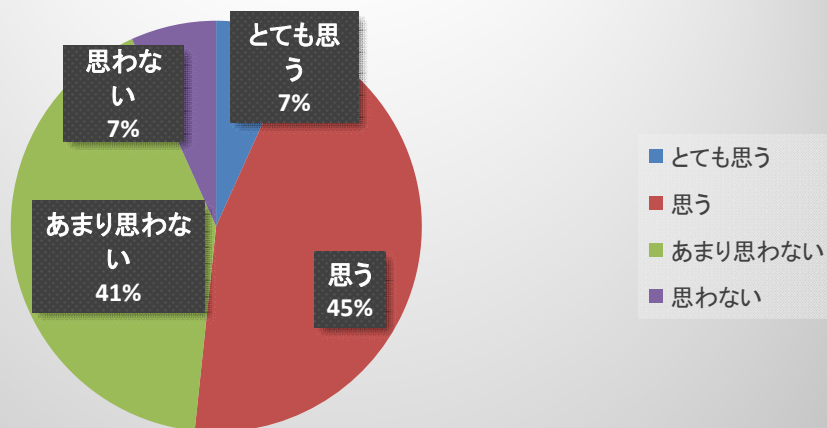
3. 3・4年生の英語活動(週1時間)、5・6年生の英語(週2時間)の実施は、本校の目指す児童の育成に役立っていると思いますか。



4. 3・4年生の英語活動(週1時間)、5・6年生の英語(週2時間)の実施は、お子様の様子から他の教科等とのバランスのとれた授業時数となっていると思いますか。



5. 本校の英語・英語活動は、本校や地域の実態にあったものとなるように努めてまいりましたが、お子様の様子から、その成果が感じられますか。



学校関係者評価

回答数 6

1. 本校は積極的に外国語教育を行っていますか。

とても思う	6		
思う	0		
あまり思わない	0		
思わない	0		

とても思う	100.0		
思う	0.0		
あまり思わない	0.0		
思わない	0.0		

2. 本校の児童は、英語・英語活動の授業に意欲的だと思いますか。

とても思う	5		
思う	1		
あまり思わない	0		
思わない	0		

とても思う	83.3
思う	16.7
あまり思わない	0.0
思わない	0.0

3. 3・4年生の英語活動(週1時間)、5・6年生の英語(週2時間)の実施は、本校の目指す児童の育成に役立っていると思いますか。

とても思う	4		
思う	2		
あまり思わない	0		
思わない	0		

とても思う	67		
思う	33		
あまり思わない	0		
思わない	0		

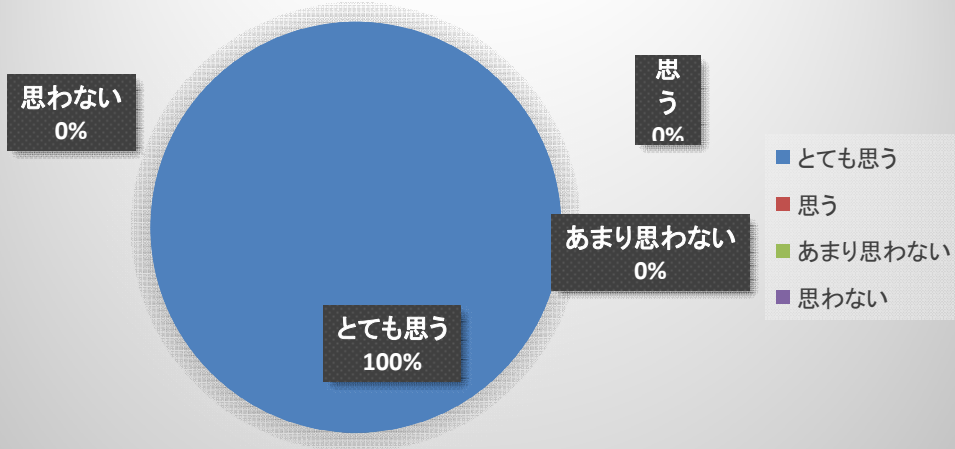
4. 3・4年生の英語活動(週1時間)、5・6年生の英語(週2時間)の実施は、児童の様子から他の教科等とのバランスのとれた授業時数となっていると思いま

とても思う	33.3%	2		
思う	50.0%	3		
あまり思わない	0.0%	0		
思わない	0.0%	0		

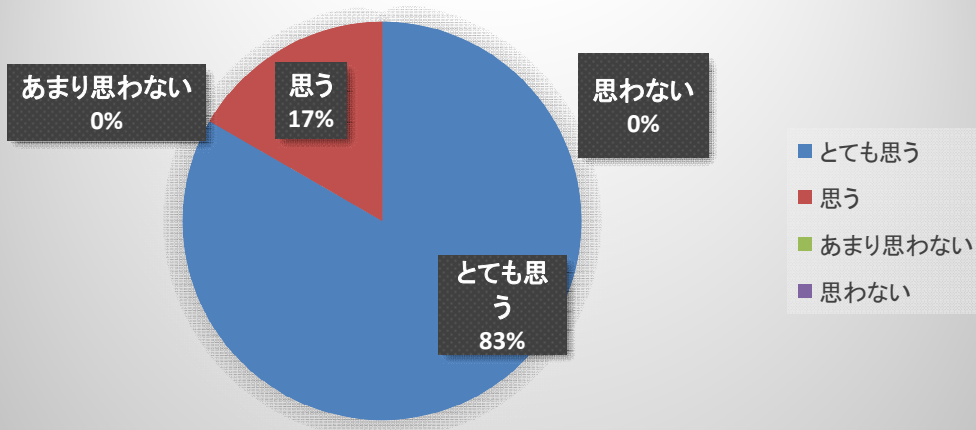
5. 本校の英語・英語活動は、本校や地域の実態にあったものとなるように努めてまいりましたが、児童の様子から、その成果が感じられますか。

とても思う	83.3%	5		
思う	0.0%	0		
あまり思わない	0.0%	0		
思わない	0.0%	0		

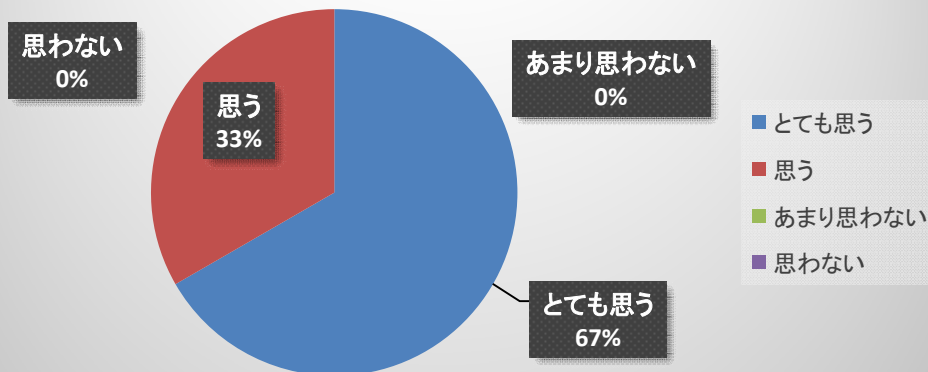
1. 本校は積極的に外国語教育を行っていますか。



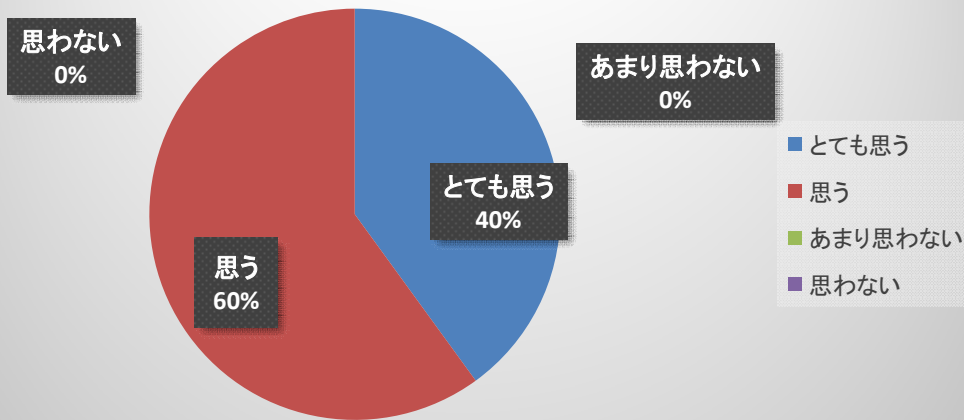
2. 本校の児童は、英語・英語活動の授業に意欲的だと思いますか。



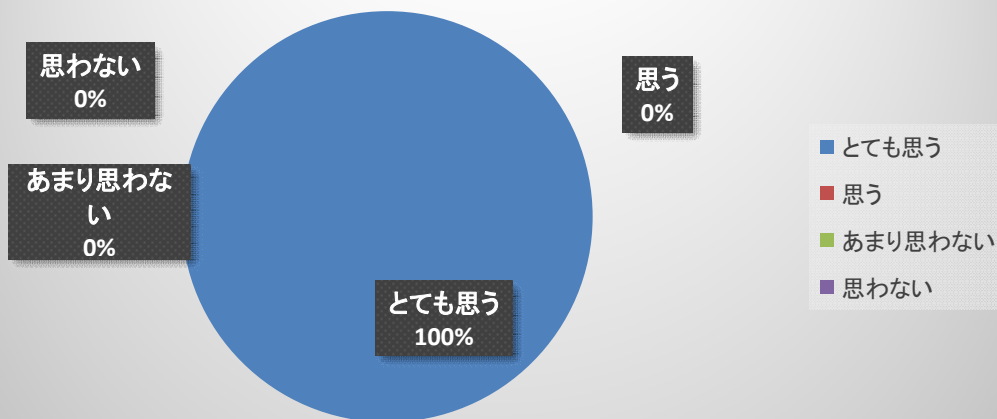
3. 3・4年生の英語活動(週1時間)、5・6年生の英語(週2時間)の実施は、本校の目指す児童の育成に役立っていると思いますか。



4. 3・4年生の英語活動(週1時間)、5・6年生の英語(週2時間)の実施は、児童の様子から他の教科等とのバランスのとれた授業時数となっていると思いますか。



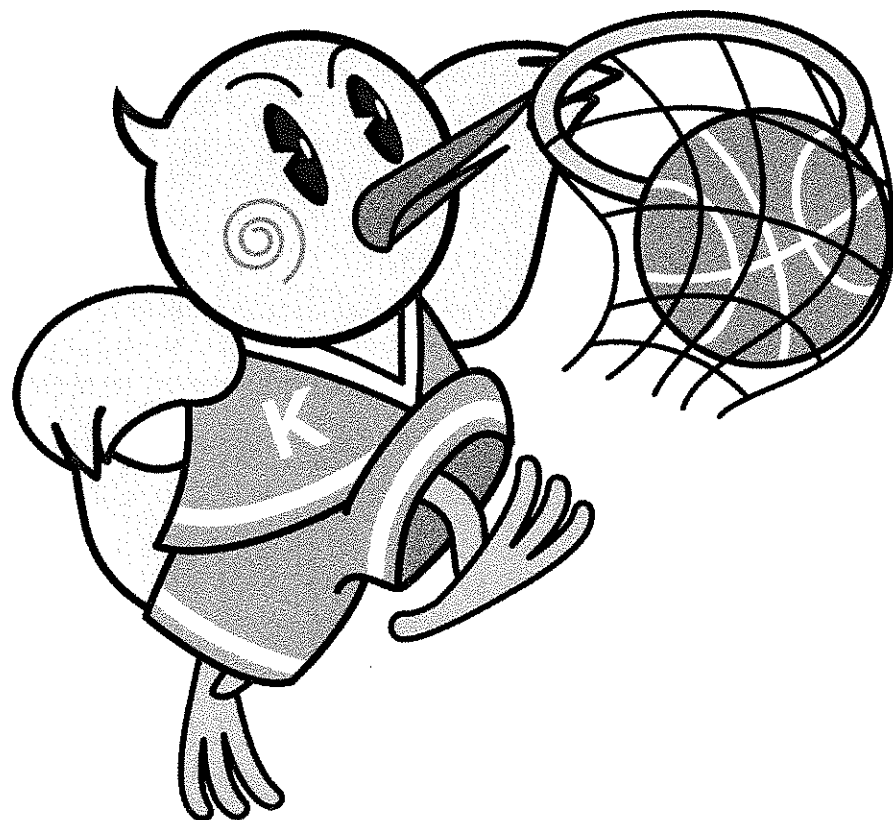
5. 本校の英語・英語活動は、本校や地域の実態にあったものとなるように努めてまいりましたが、児童の様子から、その成果が感じられますか。



5 研究発表会、公開授業、研修会等の取組状況

**令和2年2月6日(木)実施
赤見台中学校区(Eブロック)**

赤見台第一小学校



第6学年1組 英語科学習指導略案

令和2年2月6日(木) 第5校時

在籍児童数 男子 15名 女子 14名 合計 29名

場 所 英語ルーム

指 導 者 T1 教諭

(英語専科)

T2 ALT

1 単元名 We Can! ② Unit 8 What do you want to be? (将来の夢・職業)

2 単元について

(1) 児童観

本学級の児童は英語学習に興味をもっている。自分の英語の力が分かるようになってきているが、多くの児童は英語学習に対して「たじろぎ」や「恥ずかしさ」を持っていない。本単元は将来の職業についてであり、6年生の児童には興味ある単元である。また、フォニックスや読み物教材(自作)や指導過程等に英語学習への意欲を一層向上させる児童だと捉えている。

(2) 教材観

職業名に関する英語は非常に身近になっている。また、自分の就きたい職業を英語でどう言うかは興味あることである。言語材料のWhat do you want to be?はUnit 6でWhat do you want to watch?を学習した児童にとっては、けしてハードルの高い言語材料とは思えない。児童が自己表現できる良い教材である。また自作読み物教材は卒業前の児童に伝えたい教師のメッセージである。

(3) 指導観

毎時間の授業は4月から全面実施される学習指導要領を踏まえ、4技能・5領域を児童の発達段階を意識して指導しているが、本時も同様である。また、授業の最終部のStory Readingは「主体的・対話的で、深い学び」の指導を特に意識している。本時においては「話す」技能の中の発表を口頭で行うことは時間的に困難である。そこで、発表は掲示物での発表とする。毎授業とも繰り返しを多くし飽きさせずに集中した学習を行うために、次に何をするのかわかるように同一の指導過程で短時間の学習活動を行っている。本授業も普段通りの授業(指導)を行うつもりである。

3 単元の見込み

- (1) 職業名について言え、聞き取ることができる。また将来どのような職業に就きたいのかを尋ねたり、応えたりする表現を使用できる。【知識・技能】
- (2) 将来、自分が就きたい職業とその理由について口頭でのやりとりや英文での発表ができる。Story Readingで初見の英文を読み、意味を考えことができる。【思考・判断・表現】
- (3) 自ら進んで自分が就きたい職業とその理由についてやりとりや発表ができる。また、Story Readingの英文を読みや意味を捉えることができる。【主体的に学習に取り組む態度】

4 本時の学習活動(本時 7/8時間)

- (1) 目 標
 - ① 就きたい職業についてやり取りできる。【知識・技能】
 - ② やりとりをもとに就きたい職業について書くことができる。【思考・判断・表現】
 - ③ 英文を読み、意味を把握することができる。【主体的に学習に取り組む態度】

(2) 内 容 下記の展開のように、毎時間行っている通常の指導過程と学習活動の授業を行う。

(3) 展 開 S:児童 JTE:専科教師 ALT:外国人指導助手

活動内容	児童の活動・指導者の活動	・指導上の留意点☆評価
1 Greetings	1 あいさつ ○教師と一斉の挨拶だけ行っています。児童同士の個別の挨拶や曜日・日付・天気・時刻の確認は3・4年生まで行っていますが、5・6年生では行っていません。	・お喋りなくALT・JTEを見て挨拶をさせる。

<p>2 Concentration Time</p>	<p>2 児童が落ち着いて授業に入れるようにする時間</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>児童は休み時間に元気よく遊び、授業開始のチャイムが鳴ってもしばらくは静かになりません。かといって授業開始早々 Stop talking. は言いたくありません。 そこで、次のような活動をしています。</p> </div> <p>JTE: Sit up straight. Close your eyes. Deep breath three times.</p>	<p>☆「休み時間」から「授業」へと気持ちの切り替えができていますか。</p>
<p>3 Small Talk</p>	<p>3 本 Unit の中心的な言語材料を活用しての会話 本時の言語材料：What do you want to be?</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>5・6年生で行っています。ALT と児童とで会話することは容易ではないので、JTE が児童たちのグループに入り見本を見せ、児童はそれを参考にして会話するようにさせています。 また、担当グループ以外の児童は「自分たちは関係ない」と会話を聞かないのではなく、3人称を意識させるためにも JTE はグループ以外の児童に話を広げています。</p> </div>	<p>☆自らの力で応答できているか。</p> <p>・応答できない児童には、JTE はタイミングをみて支援する。</p>
<p>4 Song Time</p>	<p>4 歌の時間 本時の歌：曲目「幸せなら手をたたこう」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>テレビを使用することによって全児童の瞳を1点に集中させるようにしています。また英文が表示されているデータを使用していますが、英文は児童が歌うときの助けになっています。</p> </div>	<p>・高学年になると歌うことを恥ずかしがるが、恥ずかしくないように JTE・ALT は明るい雰囲気になるように働きかける。</p>
<p>5 Phonics Practice</p>	<p>5 文字と音との関係を「聞き」「読む」活動 S：児童は文字と音との関係から発音を推測して単語を読み、ALT の発音をしっかり聞き適切な発音をする。 JTE・ALT：児童の発音・読みの状態を把握し、補足指導を行う。</p>	<p>☆文字と音との繋がりを速やかに把握し、単語として発音し、単語が読めているか。</p>
<p>6 Story Time</p>	<p>6 テキストP65の英文を「聞き」「読む」活動 S：児童は ALT の範読をしっかりと聞き、自らの力で英語の音声に注意しながら英文を読む。</p>	<p>☆イントネーション等、英語特有の音声を意識して読めているか。</p>
<p>7 Today's Can - Do</p>	<p>7 本時の目標を児童に意識化させる ○テキストP64・Let's Read and Write<2> 将来の職業について話し、英文に書くことがで</p>	<p>・本時の目標 JTE は本時の目標を意識化させる。</p>

<p>8 Activities</p> <p>(1) Activity 1</p> <p>(2) Activity 2</p>	<p>きる。 JTE：児童に本時の目標を理解させる。</p> <p>8 「話す」・「書く」活動</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>8 Activities は使い方を変更することもあります。毎時間テキストを使用しています。4 学年・15 学級・473 名の児童を担当している。専科教員といえ十分な準備は容易ではないために出てきた活動スタイルです。</p> </div> <p>(1)活動1</p> <p>①本時の言語材料：What do you want to be? を使った短い会話（「話す」活動）を提示 JTE: Hello. I want to be (). ALT: Why? JTE: Because I like (). How about you? What do you want to be? ALT:</p> <p>②JTE と ALT を参考にした児童同士の会話</p> <p>(2)活動2</p> <p>①児童同士の会話で得た情報をもとに英文を書き写す。 I like (). I want to be (). ○○ likes (). She / He wants to be ().</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学習指導要領・1 目標・(5) は、 ア . . . 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる . . . 。 イ 自分ことや身近で簡単な事柄について、 例文を参考に . . . 書くことができる . . . 。</p> <p>書くことについて上記のような 書き写す・例文を参考に書く 活動であるために疑似ライティングまでを指導目標とします。</p> </div>	<p>・本時の言語材料を使って全員の児童が会話できるように指導する。</p> <p>☆本時の言語材料を使って全員の児童が会話できるのか。</p> <p>・会話した情報をもとに英文を書き写す。</p> <p>※学習指導要領は「書く」ことについて左記のように、「書き写す」・「例文を参考に . . . 書く」段階までを求めており、そこまでの指導に止める。</p>
<p>9 Story Reading</p>	<p>9 意味の深い英文を「読む」・「聞く」・「書く」活動</p> <p>Malala Yousafzai さんがスピーチした Why do we go to school? を JTE が 6 年生の児童用に書き直した英文を下記の順序で読む。</p> <p>(1) 児童が自力で読み、意味を考える。 (2) 班（自力）で読みと意味を学び合う。 (3) 学級全員（自力）で読む。 (4) JTE と意味を確かめる。</p>	<p>※Story Reading については、「授業を参観していただくに当たり、事前に皆さんにお伝えしたいこと」で記したとおり新学習指導要領を踏まえ「主体的・対話的で、深い学び」を意識し</p>

<p>10 Looking Back</p>	<p>(5)ALT の後について読む (6)学級全員（自力）で読んで確かめる。</p> <p>10 本時のふり返り</p> <p>①下記の会話の「やり取り」ができたか。 S1: What do you want to be? S2: I want to be a () .</p> <p>②児童同士が会話で得た情報をもとに下記の英文を書き写すことができたか。 I like () . I want to be () . ○○ likes () . She / He wants to be () .</p>	<p>た実践です。</p> <p>☆本時の目標の定着状況を下記の3段階の挙手で把握する。 A:よくできた。 B:概ねできた。 C:まだ不十分。</p>
<p>11 Greetings</p>	<p>11 あいさつ</p>	

7 備考 Story Reading の内容について

(1)4技能・5領域の指導以外に大切にしたい視点(小学校学習指導要領解説から)

これまで小学校英語の授業を参観する機会を数多くいただきましたが、その多くが4技能・5領域の指導を重点にしているように思えます。しかし、下記のような視点を私たちは忘れてはならないと感じています。

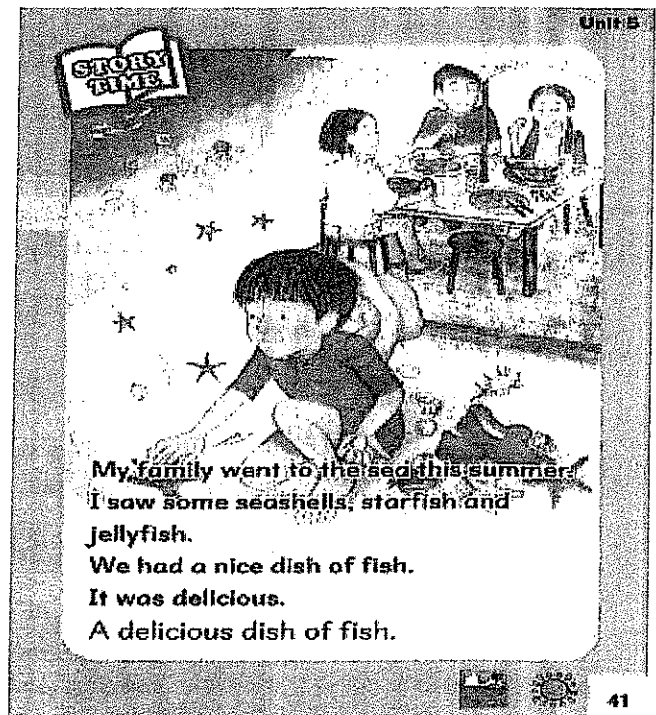
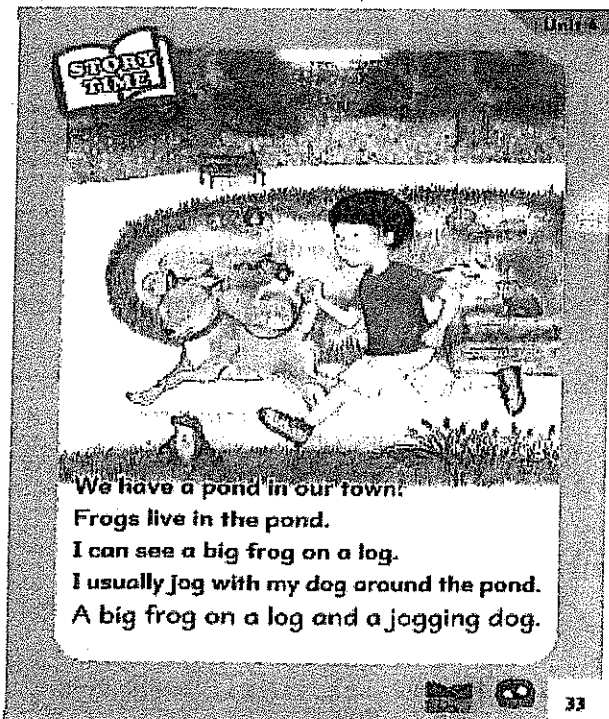
第3章

指導計画の作成と内容の取扱い

外国語科においては、第1の目標(3)として「外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う」と示している。「外国語の背景にある文化に対する理解を深める」ことは、世界の中の日本人としての自覚をもち、国際的視野に立って、世界の平和と人類の幸福に貢献することにつながるものである。また、「他者に配慮する」ことは、外国語の学習を通して、他者を配慮し受け入れる寛容の精神や平和・国際貢献などの精神を獲得し、多面的思考ができるような人材を育てることにつながる。

(2) We Can! の読み物教材について

We Can! の読み物教材は下記のように STORY TIME として取り扱われています。韻を踏むような「英語の音の特徴を楽しむ」と指導を受けたことがあります。しかし、子どもたちが「何が書いてあるのだろうか?」と興味を持つのは当然です。そう考えると「何を伝えたいのか」よく分からず、内容的な豊かさを感じ取ることができない気がします。



(3) アンケートから読み取る子どもの意識

英文を読むことについての意識調査(6年生 92人)

1 テキストのP33・41のような英文を読むことは楽しいですか。

ア 楽しい。	20%
イ まあまあ楽しい。	29
ウ どちらともいえない。	29
エ あまり楽しくない。	8
オ 楽しくない	14

2 テキストのP33・41のような英文を読むことはためになりますか。

ア ためになる。	23%
イ まあまあためになる。	41
ウ どちらともいえない。	21
エ あまりためにならない。	9
オ ためにならない。	6

3 マララさんについての英文を読むことは楽しいですか。

ア 楽しい。	29%
イ まあまあ楽しい。	31
ウ どちらともいえない。	19
エ あまり楽しくない。	19
オ 楽しくない	2

4 マララさんについての英文を読むことはためになりますか。

ア ためになる。	53%
イ まあまあためになる。	23
ウ どちらともいえない。	23
エ あまりためにならない。	2
オ ためにならない。	0

5 マララさんについての英文を読むときに3~4人の班で学び合う活動を行っています。どう思いますか。

(いくつ選んでもO.K.です)

- | | | |
|---|---|-----|
| ア | ほかの人と一緒に勉強し合って、1人でやるより読み方や意味が参考になっている。 | 38% |
| イ | ほかの人と一緒に勉強し合って、読めないところが自分でも読めるようになっている。 | 56 |
| ウ | もっと長く班で勉強し合える時間が欲しい。 | 23 |
| エ | 最初から先生に教えてもらった方が読めるようになると思う。 | 9 |
| オ | その他 | 4 |
- 自分が読めないのでほかの人と差がついているのが分かるのがイヤだ。
○やる気のない人がいるから戸惑う。
○3~4人の班ではなくて、もっと人数の多い班がいいと思う。
○英語の力別の班がいいと思う。

6 英語の文を読むことは、「できたな！」という「感じ」がしますか。(いくつ選んでもO.K.です)

- | | | |
|---|-------------------------|-----|
| ア | とても「できたな！」という「感じ」がする。 | 26% |
| イ | まあまあ「できたな！」という「感じ」がする。 | 49 |
| ウ | あまり「できたな！」という「感じ」はしません。 | 16 |
| エ | 特に「できたな！」という「感じ」はしません。 | 10 |
| オ | その他 | 0 |

50

7 テキストのP33・41のような英文を読むことをどう思いますか。(複数の感想から)

- 英語の文が読めるようになっている。(14人)
- 知らない単語がわかるようになってよかった。(4人)
- 発音が分かった。(4人)
- 面白い。
- テキストの英文はわかりやすい。
- マンガにすればもっと面白いと思う。
- △実際にあった話でもなく、つまらない、役に立たない。(8人)
- △少し楽しいが内容に意味がない(4人)
- △1~2回は楽しかったけど、その後からはわかっているから「いいや」という感じがする。(3人)
- △意味は深くないが、フォニックスの練習にはなっている。(2人)

8 マララさんのような英文を読むことをどう思いますか。(複数の感想から)

- マララさんの生き方や考え方、他の国のことが分かりました。英語の力もついている。(23人)
- 意味の深い英文を読んだ方がためになる。(12人)
- 英語だけでなく、命の大切さや平和の大切さが学べた。(6人)
- テキストの英文よりも楽しくて、とても興味がある。(4人)
- 少し大変な英語だけど、友だちと協力できるのがいい。(3人)
- もっといろいろな国のことが知りたい。(3人)
- △むずかしい。(2人)
- △テキストの英語の方が意味が分かりやすい。(2人)

子どもたちの感想の質がちがうと思うのですが、いかがでしょうか？

8 おわりに

研究授業のテーマと異なりますが、来年度・2020年度からの学習指導要領全面実施を目前にして、私が考える小学校英語関係者が自覚しなければならないこと！

- 1 小学校での英語学習は生涯を通して英語を学ぶ入口ということ。
- 2 小学校段階で英語嫌いにしない実践を創り出す努力をすること。
- 3 児童の意欲を引き出し高めることが最も難しい指導だということ。
- 4 発達段階に応じた学習内容、指導方法が何より大切だということ。
- 5 専科教員が担当することが小学校英語の様々な課題解決にはならないということ。専科教員が知っていることを教え込もう教え込もうとしたなら、場合によっては専科教員が英語嫌いを作ってしまう可能性があることを自覚すること。

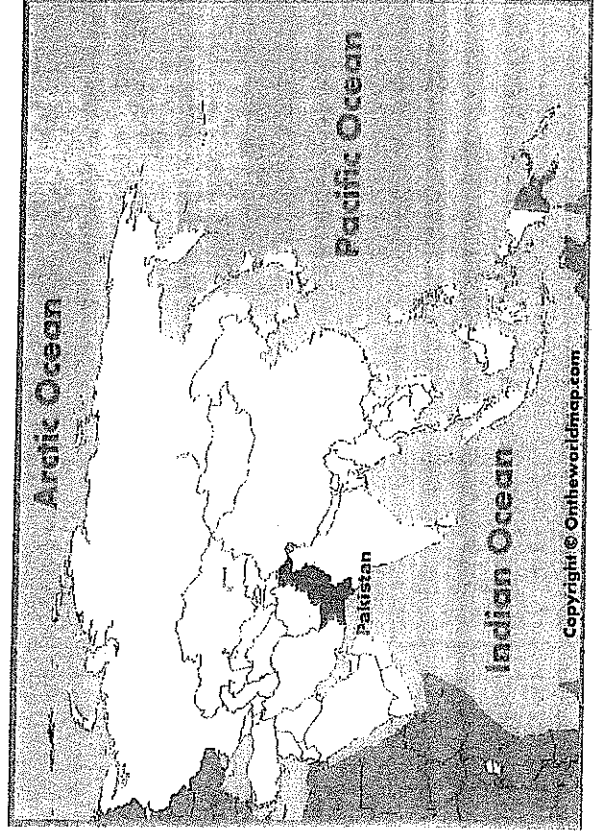
**Why do we go
to school ?**

Let's learn from Malala

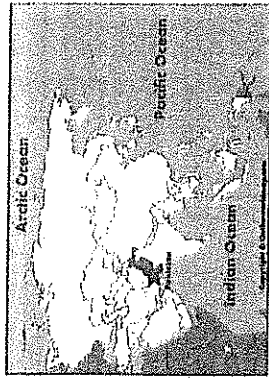
**Do you know
this girl?**
~を知っている

Her name is
彼女の ~です

Malala Yousafzai.



She is from Pakistan.
彼女は
～出身



She was born in 1997.
生まれました

**Her village was
taken over
by the Taliban.**
彼女の村
占領された



**The Taliban thought
that the girls didn't
need education.**
考えていた
必要である
教育



They thought

that she was a bad girl.



悪い

The Taliban were against all girls that tried to go to school.

敵対した

~しようとした



If they went to school they would be killed.

~に行った

~かもしれない

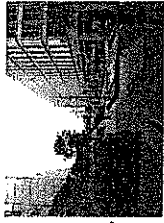


殺される

In 2009, Malala sent emails to BBC News about her situation.



~を送った

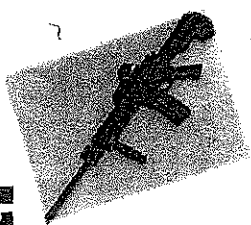


~について

状態

After ^{その}that, ^{何かある}something bad ^{悪い} happened. ^{起きた}

On October 9th 2012,
at only 11 years old,
Malala was shot. ^{撃たれました}



There were doctors,
nurses, and hospital
staff from Pakistan
and the UK ^{イギリス}
that helped her. ^{から}

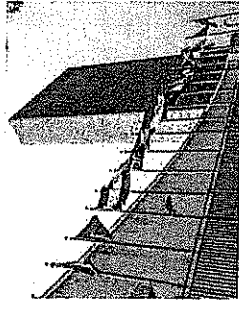


Thankfully,
幸いにも
Malala was saved.
助かりました



17

On July 12th 2013,
she gave a speech
at the United Nations
国連
in New York.



18



Malala said
言いました
that “Every girl and
すべての
child needs a place
必要です
to study in peace” .
場所
平和



© Alexander Kozlovsky / Getty Images International

19



21

**In 2014, Malala won
the Nobel Peace
Prize-She was the
youngest receiver.**

受賞しました



22

**Terrorism and wars
stop children from
going to schools.**

戦争



23

**We must have
the power to look at
the truth.**

～ねばならない

真実



24

**Malala believes that
peace is necessary**

～を信じています

必要な

for education.

～のために

教育



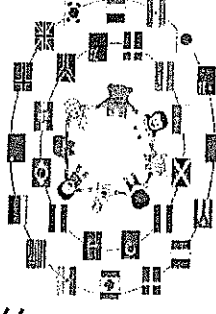
25

**The ability to look at
the truth makes
a peaceful society.**

能力・力

平和な

社会



26

**The truth can be
gained by learning.**

得る

～によつて

学ぶこと



**Malala said
at the end of her
speech.**

～の



27

**Let's go to school
and study with our
friends .**



29

**Let's pick up our
books.
Let's pick up our
pens.**

～を手に取る

30

**One child, one teacher,
one book and one pen
can change the world.**

**Education is
the first
and only answer.**

唯一の



31

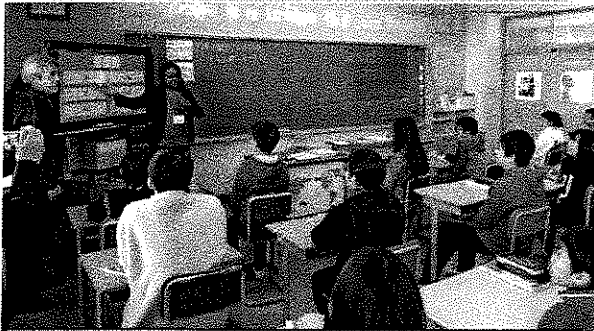
32

赤見台中学校区(赤一小、赤二小、箕田小、赤見台中) 令和2年2月6日(木)於 赤見台第一小学校
 ☆参会者数 12名(鴻巣南小、馬室小、田間宮小、赤一小、赤二小、吹上小、赤見台中)

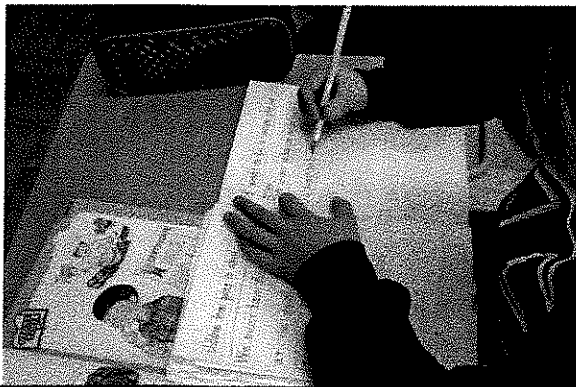
- 授業 6学年1組 英語 第5校時
- 児童数 29名
- 場所 英語ルーム
- 授業者 T1 教 諭
T2 A L T
- 单元名 We Can!2 Unit8 What do you want to be?

これから始まる小学校英語、「私は ~ します！」

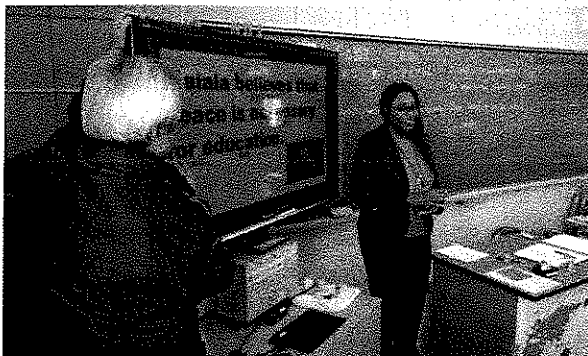
毎授業での4技能の学びのある指導について
 ~新学習指導要領を踏まえて~



Phonics Practice 文字と音の関係について
 A L Tの先生と読みながらしっかりと把握!



一人一冊用意している「英語ノート」に
 読んだストーリーを書き写す。



ストーリーテリング。マララさんのお話を
 英語で読めるかな。

○研究協議

【授業者より】

- ・小学生でもどのくらいできるかチャレンジした。
- ・6年生の上達にびっくりしている。
- ・マララさんの話題を選んだ理由は、児童の実態に合わせ、中学生になる6年生へのメッセージとした。

・【参会者より】

- ・いろいろな活動があったが、テンポよくいった。
- ・フォニックスからストーリータイムの移行への流れがよかった。
- ・A L Tとの役割分担がよかった。
- ・子供たちが意欲的に取り組んでいた。

○指導講評

【学校支援課

副参事】

- ・学習規律が素晴らしい。ノート指導が徹底している。
- ・「読むこと」の目標は、文字を識別し、発音できること。簡単な語句や基本的な表現の意味がわかること。
- ・5、6年生での「読むこと」とはどういうことかを教員間でしっかりと共通認識をする。



【教育支援センター

教育指導員】

- ・指導過程の計画がよく練られていた。
- ・学習集団作りが素晴らしい。
- ・スモールトークでは、既習事項をいかに効率的に自然に積み重ねられるか。
- ・一つの班を中心に周りの児童がしっかり聞けていた。
- ・評価方法について、どの場面でどのように評価するか。
- ・アンケートの理解力の高い児童の人数(23人)をどう捉えるか。

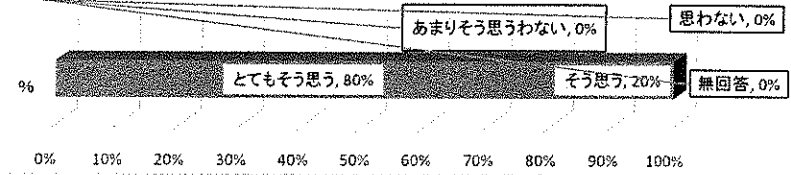


令和元年度 鴻巣市 中学校区英語・英語活動授業研究会 アンケート

中学校区	赤見台	中学校	会場	赤見台第一	小学校
実施日	2020年2月6日				
回収数	5				

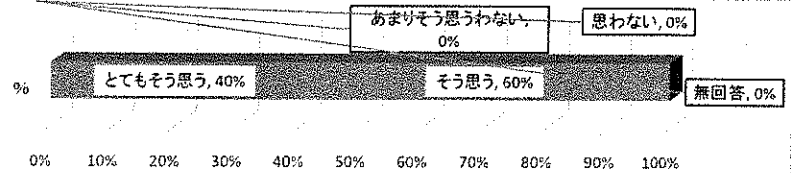
1 今回の授業研究会は今後の英語・英語活動の授業に役立つものとなりましたか。

	%	人数
とてもそう思う	80%	4
そう思う	20%	1
あまりそう思うわない	0%	0
思わない	0%	0
無回答	0%	0



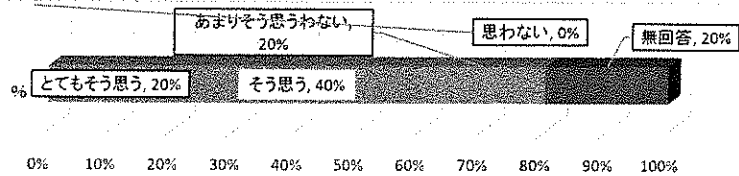
2 今回の研究協議会の協議の内容や方法は参加者にとって効果的だと思えましたか。

	%	人数
とてもそう思う	40%	2
そう思う	60%	3
あまりそう思うわない	0%	0
思わない	0%	0
無回答	0%	0



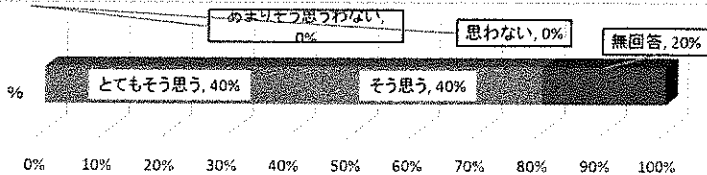
3 本市全体の英語・英語活動の教員の指導力は以前より向上していると思いますか。

	%	人数
とてもそう思う	20%	1
そう思う	40%	2
あまりそう思うわない	20%	1
思わない	0%	0
無回答	20%	1



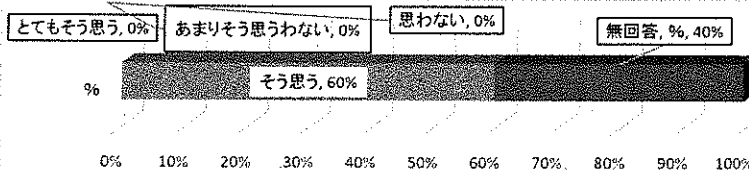
4 本市の児童生徒は以前より英語で積極的にコミュニケーションを図っていると思いますか。

	%	人数
とてもそう思う	40%	2
そう思う	40%	2
あまりそう思うわない	0%	0
思わない	0%	0
無回答	20%	1



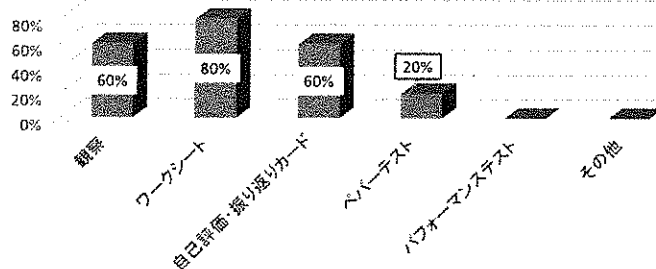
5 本市の児童生徒たちの英語の領域（話すこと（やり取り・発表）・聞くこと・読むこと・書くこと）は以前より高まっていると思いますか。

	%	人数
とてもそう思う	0%	0
そう思う	60%	3
あまりそう思うわない	0%	0
思わない	0%	0
無回答	40%	2



児童生徒の領域（聞くこと・読むこと・書くこと（やり取り・発表））の高まりを測る方法や手段として、前後年度でどのようなこと（もの）を行ったり、活用したりしていますか。

	%	人数
観察	60%	3
ワークシート	80%	4
自己評価・振り返りカード	60%	3
ペーパーテスト	20%	1
パフォーマンス	0%	0
その他	0%	0



令和元年度 鴻巣市 中学校区英語・英語活動授業研究会 アンケート

中学校区（赤見台）中学校

R2.2.6（木）

赤見台第一小学校

○ 本授業研究会や普段の英語・英語活動の授業に関して、お気付きの点やご不明な点、ご意見等ございましたら、ご記入ください。

- ・年々、指導力の向上、児童の質の向上を感じます。ありがとうございました。
- ・大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・すばらしい授業をありがとうございました。
- ・先生がこれまで研究されてきたことをもっとお話ししていただく時間があるといいのではないのでしょうか。講義をいただきたいです。
- ・来年度から5，6年生の外国語が本格的に教科化するが、評価を具体的にどのように行うか方針が出ていないので心配がある。数値評価にしても、他教科のようにペーパーテストで評価するのが良いのか等心配がある。お世話になりました。ありがとうございました。